

令和4年度「全国学力・学習状況調査」の結果について＜資料＞

令和4年4月19日（火）に全国一斉に実施された「全国学力・学習状況調査」（以下「全国調査」）について、京都市立学校の状況をお知らせいたします。

小学校は国語、算数、理科の3教科とも全国の公立学校の平均（以下「全国平均」）を上回り、中学校は数学、理科では全国平均を上回り、国語は全国平均と同等の結果となりました。

1 調査の概要

- (1) 実施日 令和4年4月19日（火）
- (2) 対象学年 小学校第6学年、小中学校第6学年、総合支援学校小学部第6学年
中学校第3学年、小中学校第9学年、総合支援学校中学部第3学年
- (3) 実施教科等
- ① 教科（国語、算数・数学、理科）に関する調査
 - ② 児童生徒質問紙調査 生活習慣や学習環境等に関する調査
 - ③ 学校質問紙調査 学校における指導方法や教育条件の整備の状況等に関する調査
- (4) 実施市立学校数・参加人数

	実施学校数	参加人数
小学校調査	158校（小中学校7校・総合支援学校1校含む）	9,426人
中学校調査	72校（小中学校8校・総合支援学校1校含む）	8,256人

2 教科に関する調査の結果について

(1) 小学校調査

小学校の平均正答率は、全国平均を国語は4.4ポイント、算数は1.8ポイント、理科は2.7ポイント上回るなど、良好な結果となっています。また、本調査が開始された平成19年度以降、全国平均を上回っています。

また、無解答率については、3教科とも全ての設問において、全国平均と同等又は下回る結果となっており、子どもたちが最後まで諦めずに粘り強く解答しようと取り組んだ姿勢がうかがえます。

◆公立学校の平均正答率・指数

	国語			算数			理科		
	平均正答率	指数	標準偏差	平均正答率	指数	標準偏差	平均正答率	指数	標準偏差
京都市	70 (+4.4)	106.7	3.1	65 (+1.8)	102.8	3.5	66 (+2.7)	104.3	3.8
全 国	65.6	100.0	3.3	63.2	100.0	3.6	63.3	100.0	3.8

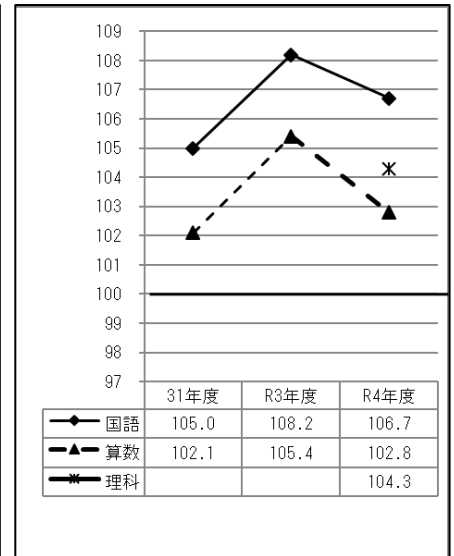
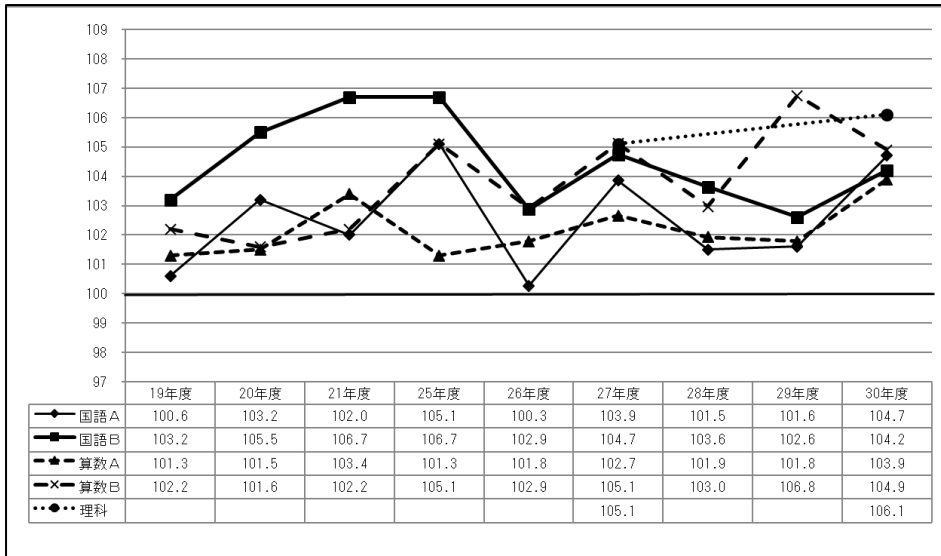
※ 指数…全国（公立）の平均正答率を100とした場合の京都市の平均正答率の値

※ 京都市の数値の下の（ ）内は全国値との差

※ 標準偏差…集団のデータの平均値からの離れ具合（散らばりの度合い）を表す数値。

標準偏差が小さい場合、データのばらつきが少ない（児童ごとの正答率の差が小さい）ことを意味する。

◆本市の指数の経年変化



- ※ 平成 22 年度、24 年度は抽出調査のため除く。
 ※ 平成 23 年度は東日本大震災のため中止。令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症のため中止。
 ※ 理科（小・中）は平成 27 年度以降、3 年に 1 度実施。
 ※ 平成 31 年度（令和元年度）調査より、従来の A・B 問題が統合されたため別表とする。

◆分析・問題例

<国語>

- 平均正答率は、全ての問題で全国平均を上回り、全体では 4.4 ポイント上回っています。
 ○領域別では、全国的な傾向と同様、「書くこと」において、その他の領域（「話すこと・聞くこと」「読むこと」「言葉の特徴や使い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」）と比較すると低い正答率でした。

正答率が低かった問題例

■大問 1 ◆地域のためにできることについて話し合う（公園の美化）

- ・四 互いの立場や意図を明確にしながらかみ合い、自分の考えをまとめることができるかをみる問題（記述式）

正答率 **52.9%**（全国平均 **47.7%**） 無解答率 2.1%（全国平均 3.0%）

■大問 3 ◆経験を基に考えたことを書く（六年生としてがんばりたいこと）

- ・二 文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けることができるかをみる問題（記述式）

正答率 **44.1%**（全国平均 **37.7%**） 無解答率 9.7%（全国平均 14.5%）

<算数>

- 平均正答率は、全国平均を 1.8 ポイント上回っています。
 ○領域別では、全国的な傾向と同様、「変化と関係」において、その他の領域（「数と計算」「図形」「測定」「データの活用」）と比較すると低い正答率でした。

正答率が低かった問題例

■大問 1 ◆目的に応じて数量の関係に着目し数の処理の仕方を考察すること（買い物）

- ・(4) 示された場面において、目的に合った数の処理の仕方を考察できるかをみる問題（選択式）

正答率 **32.2%**（全国平均 **34.8%**） 無解答率 0.6%（全国平均 0.9%）

■大問 2 ◆二つの数量の関係について考察すること（果汁の割合）

- ・(3) 数量が変わっても割合は変わらないことを理解しているかをみる問題（選択式）

正答率 **22.8%**（全国平均 **21.4%**） 無解答率 0.6%（全国平均 1.1%）

<理科>

- 平均正答率は、全国平均を 2.7 ポイント上回っています。
- 領域別では、全国的な傾向と同様、「エネルギーを柱とする領域」において、その他の領域（「粒子を柱とする領域」「生命を柱とする領域」「地球を柱とする領域」と比較すると低い正答率でした。

正答率が低かった問題例

■大問 2 ◆粒子に関する問題（器具の理解、正しい扱い方）

- ・ (1) メスシリンダーという器具を理解しているかどうかをみる問題（短答式）
正答率 **64.6%**（全国平均 **67.8%**） 無解答率 9.4%（全国平均 9.8%）
- ・ (2) メスシリンダーの正しい扱い方を身に付けているかどうかをみる問題（選択式）
正答率 **68.8%**（全国平均 **70.0%**） 無解答率 0.2%（全国平均 0.6%）

■大問 3 ◆エネルギーに関する問題

- ・ (1) 日光は直進することを理解しているかどうかをみる問題（選択式）
正答率 **29.1%**（全国平均 **27.8%**） 無解答率 0.1%（全国平均 0.6%）
- ・ (4) 実験で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述できるかをみる問題（記述式）
正答率 **41.7%**（全国平均 **35.1%**） 無解答率 9.1%（全国平均 11.2%）

■大問 4 ◆地球に関する問題

- ・ (3) 観察などで得た結果を、結果からいえることの視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができるかをみる問題（選択式）
正答率 **48.4%**（全国平均 **45.5%**） 無解答率 5.1%（全国平均 6.5%）

(2) 中学校調査

中学校の平均正答率は、全国平均を、数学は 1.6 ポイント、理科は 0.7 ポイント上回り、国語は同等となっております。平成 26 年度以降、国語、数学において全国平均以上となっております。

さらに、約 9 割の設問において無解答率が全国平均と同等または下回る結果となっており、子どもたちが最後まで諦めずに解答しようとする姿勢がうかがえます。

◆公立学校の平均正答率・指数

	国語			数学			理科		
	平均正答率	指数	標準偏差	平均正答率	指数	標準偏差	平均正答率	指数	標準偏差
京都市	69 (+0.0)	100.0	2.9	53 (+1.6)	103.1	3.6	50 (+0.7)	101.4	4.2
全 国	69.0	100.0	2.9	51.4	100.0	3.6	49.3	100.0	4.1

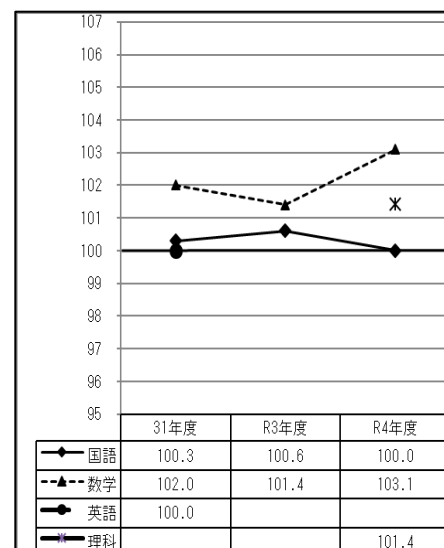
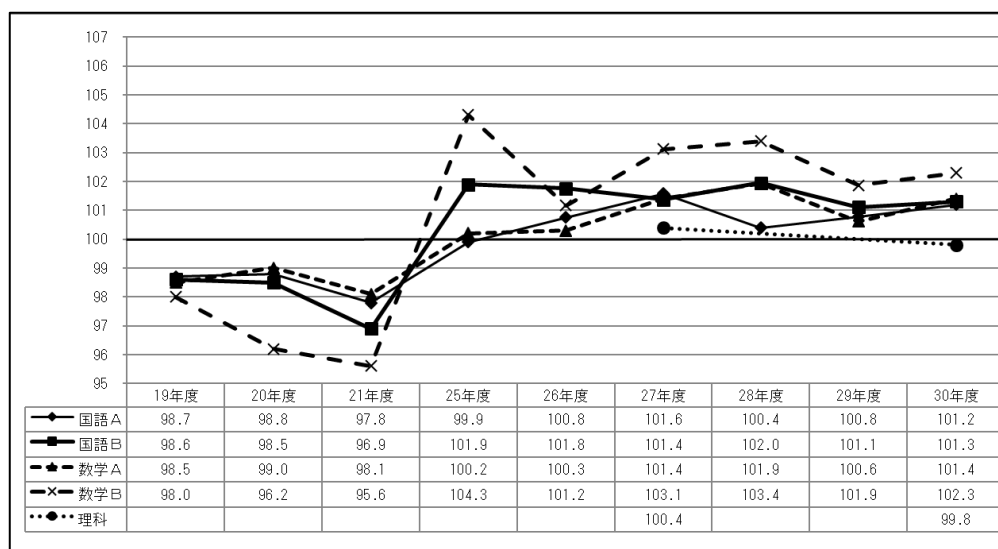
※ 指数…全国（公立）の平均正答率を 100 とした場合の京都市の平均正答率の値

※ 京都市の数値の下（ ）内は全国値との差

※ 標準偏差…集団のデータの平均値からの離れ具合（散らばりの度合い）を表す数値。

標準偏差が小さい場合、データのばらつきが少ない（生徒ごとの正答率の差が小さい）ことを意味する。

◆本市の指数の経年変化



- ※ 平成 22 年度、24 年度は抽出調査のため除く。
- ※ 平成 23 年度は東日本大震災のため中止。令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症のため中止。
- ※ 理科（小・中）は H27 以降、3 年に 1 度実施。英語（中のみ）は、H31（R1）以降、3 年に 1 度実施予定。
- ※ 平成 31 年度（令和元年度）調査より、従来の A・B 問題が統合されたため別表とする。

◆分析・問題例

<国語>

- 平均正答率は、全国平均と同等となっております。
- 領域別では、全国的な傾向と同様、「書くこと」「情報の扱い方に関する事項」において、その他の領域（「話すこと・聞くこと」「読むこと」「言葉の特徴や使い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」）と比較すると低い正答率でした。

正答率が低かった問題例

■大問 2 ◆意見文を書く（「先端技術との関わり方」）

- ・三 自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことができるかをみる問題（記述式）

正答率 **47.2%**（全国平均 **46.5%**） 無解答率 6.5%（全国平均 9.0%）

■大問 3 ◆文学的な文章を読む（「都会のビーチ」）

- ・一 表現の技法について理解できているかをみる問題（短答式）

正答率 **49.1%**（全国平均 **52.5%**） 無解答率 0.5%（全国平均 0.7%）

■大問 4 ◆書写

- ・一 行書の特徴を理解できているかをみる問題（選択式）

正答率 **40.0%**（全国平均 **39.4%**） 無解答率 0.7%（全国平均 0.9%）

<数学>

- 平均正答率は、全国平均を 1.6 ポイント上回っています。
- 領域別では、全国的な傾向と同様、「図形」「関数」において、その他の領域（「数と式」「データの活用」）と比較すると低い正答率でした。

正答率が低かった問題例

■大問 3 ◆反例

- 反例の意味を理解しているかをみる問題（選択式）

正答率 **45.6%**（全国平均 **44.9%**） 無解答率 0.2%（全国平均 0.4%）

■大問 4 ◆変化の割合

一次関数の変化の割合の意味を理解しているかをみる問題（選択式）

正答率 37.9%（全国平均 37.9%） 無解答率 0.3%（全国平均 0.4%）

■大問 6 ◆構想を立てて説明し、統合的・発展的に考察すること（2つの偶数の和）

- ・(2) 目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することができるかみる問題（記述式）

正答率 48.0%（全国平均 48.7%） 無解答率 18.5%（全国平均 20.0%）

- ・(3) 結論が成り立つための前提を考え、新たな事柄を見だし、説明することができるかみる問題（記述式）

正答率 39.3%（全国平均 37.6%） 無解答率 22.9%（全国平均 26.2%）

■大問 7 ◆データの傾向を読み取り、批判的に考察し判断すること（コマ回し）

- ・(1) データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができるかみる問題（記述式）

正答率 48.0%（全国平均 44.0%） 無解答率 0.8%（全国平均 1.4%）

- ・(2) 箱ひげ図から分布の特徴を読み取ることができるかみる問題（選択式）

正答率 45.4%（全国平均 44.1%） 無解答率 0.6%（全国平均 0.7%）

■大問 8 ◆日常的な事象の数学化と問題解決の方法（二酸化炭素の削減の取り組み）

- ・(2) 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができるかみる問題（記述式）

正答率 39.4%（全国平均 38.4%） 無解答率 21.1%（全国平均 24.4%）

■大問 9 ◆見いだした図形の性質を、与えられた条件を基に考察すること（四角形と正三角形）

- ・(2) 筋道を立てて考え、事柄が成り立つ理由を説明することができるかみる問題（記述式）

正答率 14.3%（全国平均 12.5%） 無解答率 35.3%（全国平均 38.5%）

<理科>

○平均正答率は、全国平均を 0.7 ポイント上回っています。

○領域別では、全国的な傾向と同様、「エネルギーを柱とする領域」、「地球を柱とする領域」において、その他の領域（「粒子を柱とする領域」「生命を柱とする領域」）と比較すると低い正答率でした。

正答率が低かった問題例

■大問 2 ◆天気の変化を科学的に探究する（「地球」を柱とする領域）

- ・(1) 観測した気圧と天気図の気圧が異なる理由を考える学習場面において、観測地の標高を空間的に捉え、気圧の概念を空気の柱で説明できるか問うことで、気圧に関する知識及び技能を身に付けているかどうかをみる問題（選択式）

正答率 55.0%（全国平均 54.2%） 無解答率 0.2%（全国平均 0.2%）

- ・(3) 飛行機雲の残り方を科学的に探究する学習場面において、地上の観測データを用いて考察を行った他者の考えについて、多面的、総合的に検討して改善できるかどうかをみる問題（選択式）

正答率 28.4%（全国平均 28.5%） 無解答率 0.3%（全国平均 0.3%）

■大問 3 ◆水素の利用を科学的に探究する（「粒子」を柱とする領域）

- ・(3) 化学変化に関する知識及び技能と「エネルギー」を柱とする領域の知識及び技能を関連付け、水素を燃料として使うしくみの例の全体を働かせるおおもとして必要なものを分析して解釈できるかどうかをみる問題（短答式）

正答率 23.6%（全国平均 24.8%） 無解答率 4.9%（全国平均 4.3%）

■大問 5 ◆押して使うばねを科学的に探究する（「エネルギー」を柱とする領域）

- ・ (1) 力の働きに関する知識及び技能を活用して、物体に働く重力とつり合う力を矢印で表し、その力を説明できるかどうかをみる問題（選択式）
正答率 **24.9%**（全国平均 **15.3%**） 無解答率 0.1%（全国平均 0.2%）
- ・ (3) 考察の妥当性を高めるために、測定値の増やし方について、測定する範囲と刻み幅の視点から実験の計画を検討して改善できるかどうかをみる問題（記述式）
正答率 **43.9%**（全国平均 **43.3%**） 無解答率 27.5%（全国平均 29.4%）

■大問 6 ◆観察から大地の変動を科学的に探究する（「地球」を柱とする領域）

- ・ (3) 地層の広がり方について、時間的・空間的な見方を働かせながら、ルートマップと露頭のスケッチを関連付け、地層の傾きを分析して解釈できるかどうかをみる問題（選択式）
正答率 **36.2%**（全国平均 **34.2%**） 無解答率 0.8%（全国平均 0.7%）

3 児童生徒質問紙調査等の結果について

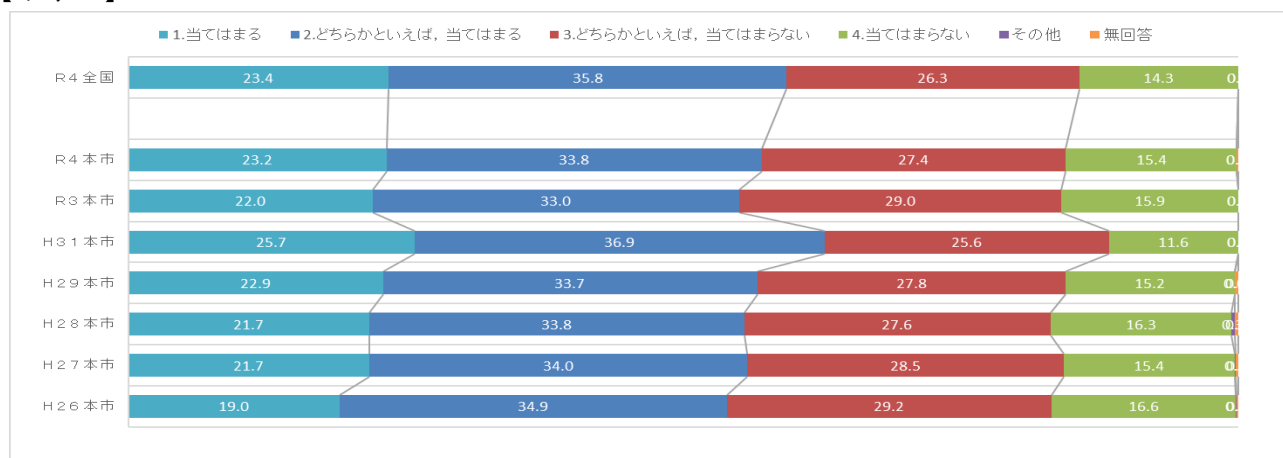
特徴が見られた質問を抽出して掲載しています。質問は年度ごとに異なるため、データがない年度があります。

（1）各教科に関する質問

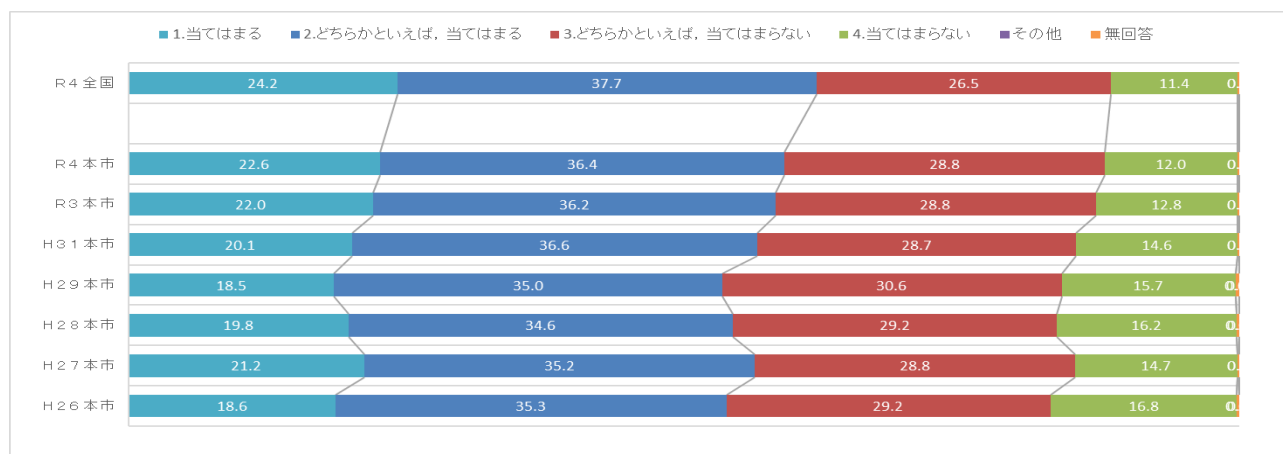
「勉強が好きか」という問いは、肯定的に回答した割合が全国値より低くなりましたが、傾向としては肯定的な意見が増えています。「将来、社会に出たときに役に立つと思うか」という問いは、3教科とも全国値と大きな差が見られませんでした。「授業の内容はよく分かりますか」という質問に対する肯定的な回答が年々増えていますが、全国平均より低い値となっている質問もあります。

○国語の勉強は好きですか

【小学生】



【中学生】



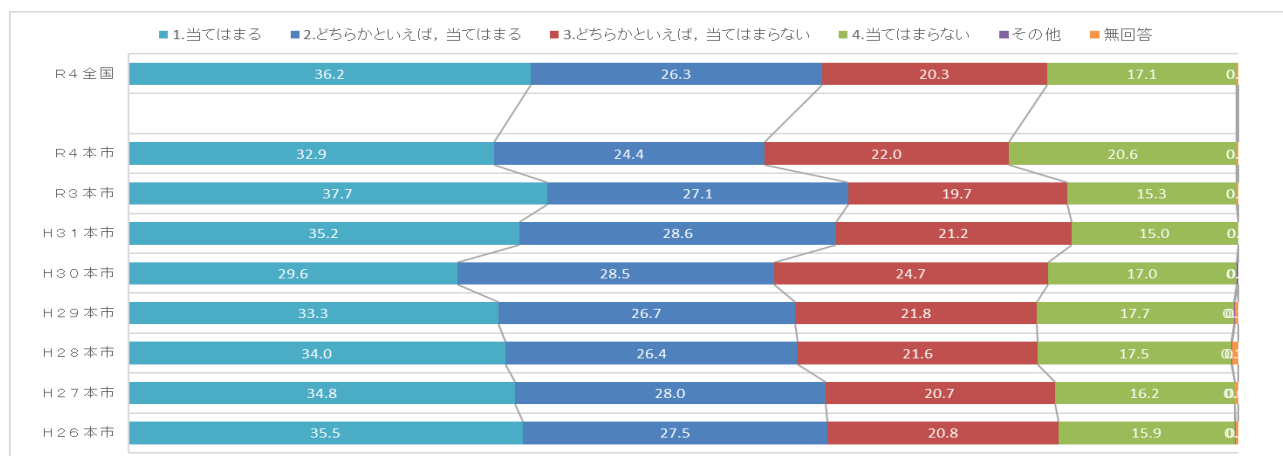
【クロス集計】

*その他・無回答を除くため、児童生徒数の割合の合計は必ずしも100%とはならない。クロス集計の対象は教科に関する調査（国語・算数・数学・理科）を一つ以上実施し、かつ、児童生徒質問紙調査を実施した児童生徒であるため、児童生徒数割合が上記グラフと一致しない場合がある。（以下同じ）

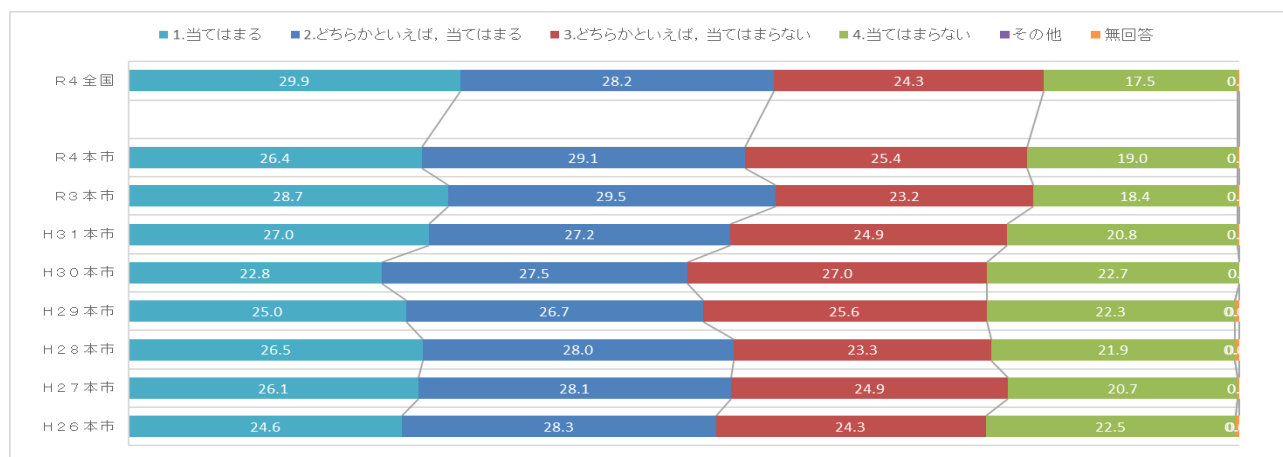
国語の勉強は好きですか	本市立小学校				本市立中学校			
	児童数割合	平均正答率			生徒数割合	平均正答率		
		国語	算数	理科		国語	数学	理科
当てはまる	23.2%	77.7%	70.5%	72.4%	22.6%	74.4%	54.8%	53.4%
どちらかといえば、当てはまる	33.8%	71.0%	66.0%	67.2%	36.4%	69.9%	52.5%	50.4%
どちらかといえば、当てはまらない	27.4%	66.8%	64.1%	64.4%	28.8%	67.5%	53.1%	49.1%
当てはまらない	15.4%	59.3%	59.3%	57.3%	12.0%	62.5%	48.9%	45.7%

○算数（数学）の勉強は好きですか

【小学生】



【中学生】

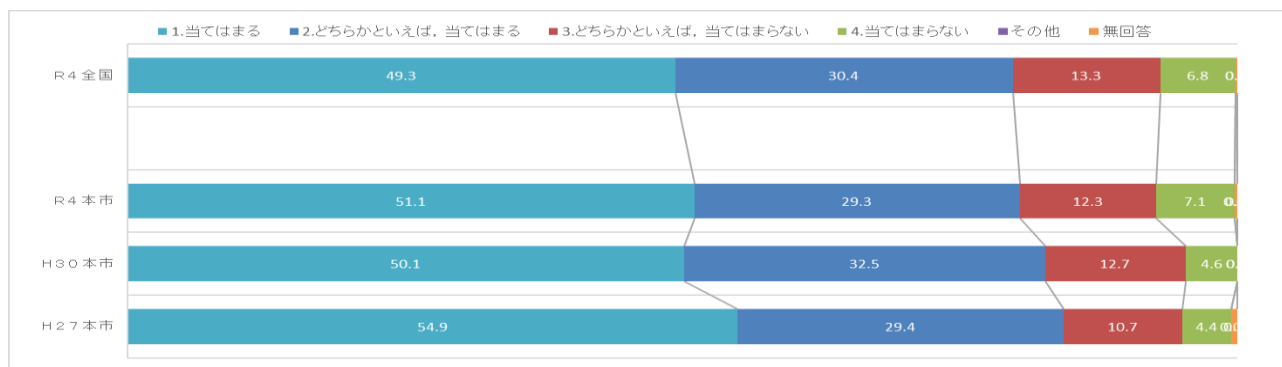


【クロス集計】

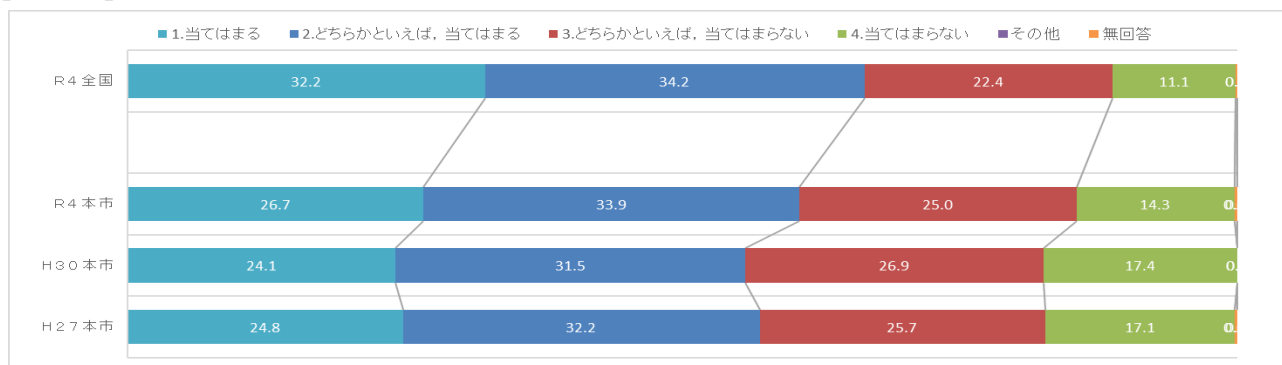
算数（数学）の勉強は好きですか	本市立小学校				本市立中学校			
	児童数割合	平均正答率			生徒数割合	平均正答率		
		国語	算数	理科		国語	数学	理科
当てはまる	32.9%	75.1%	75.3%	72.3%	26.4%	73.8%	65.2%	56.3%
どちらかといえば、当てはまる	24.4%	69.7%	66.5%	67.0%	29.1%	70.0%	55.5%	51.1%
どちらかといえば、当てはまらない	22.0%	68.4%	60.7%	64.5%	25.4%	68.3%	47.1%	47.7%
当てはまらない	20.6%	62.0%	53.7%	56.9%	19.0%	63.5%	38.7%	43.2%

○理科の勉強は好きですか

【小学生】



【中学生】

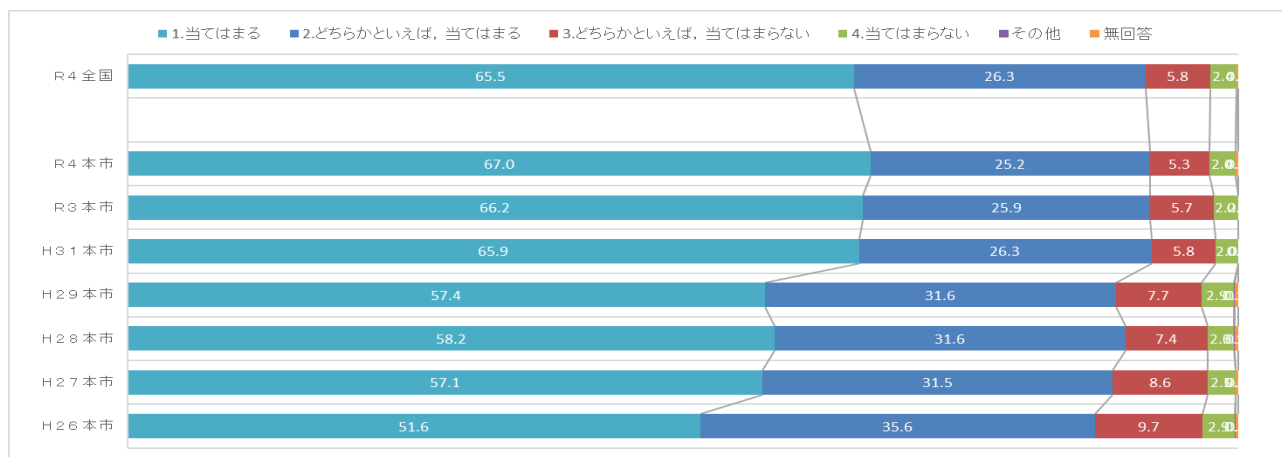


【クロス集計】

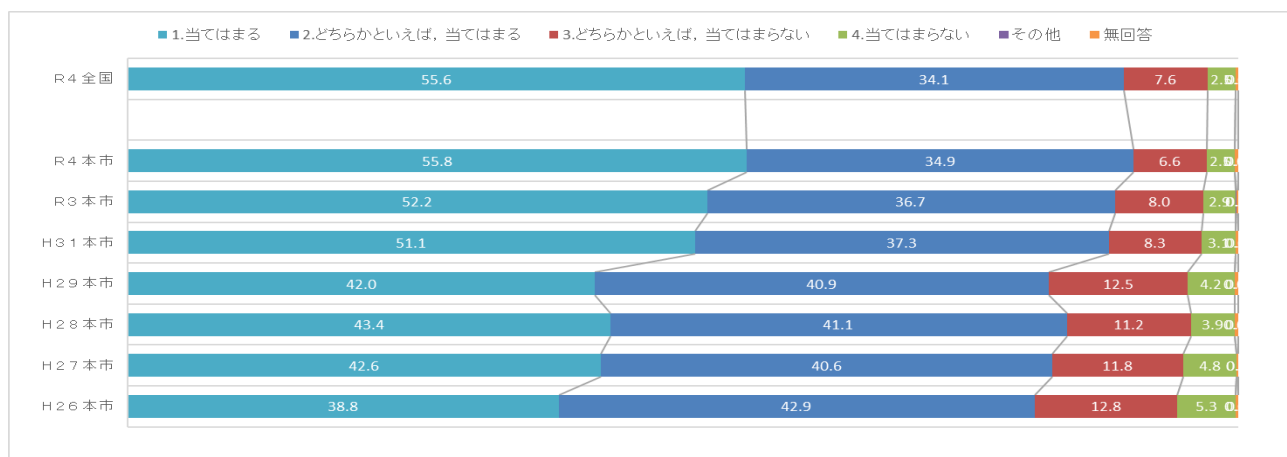
理科の勉強は好きですか	本市立小学校				本市立中学校			
	児童数 割合	平均正答率			生徒数 割合	平均正答率		
		国語	算数	理科		国語	数学	理科
当てはまる	51.1%	70.4%	66.7%	68.3%	26.7%	72.7%	59.3%	57.9%
どちらかといえば、当てはまる	29.3%	69.5%	64.8%	65.3%	33.9%	69.7%	53.7%	50.9%
どちらかといえば、当てはまらない	12.3%	68.4%	64.3%	63.5%	25.0%	68.4%	49.1%	45.9%
当てはまらない	7.1%	66.4%	61.4%	58.4%	14.3%	64.1%	44.5%	41.2%

○国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか

【小学生】



【中学生】

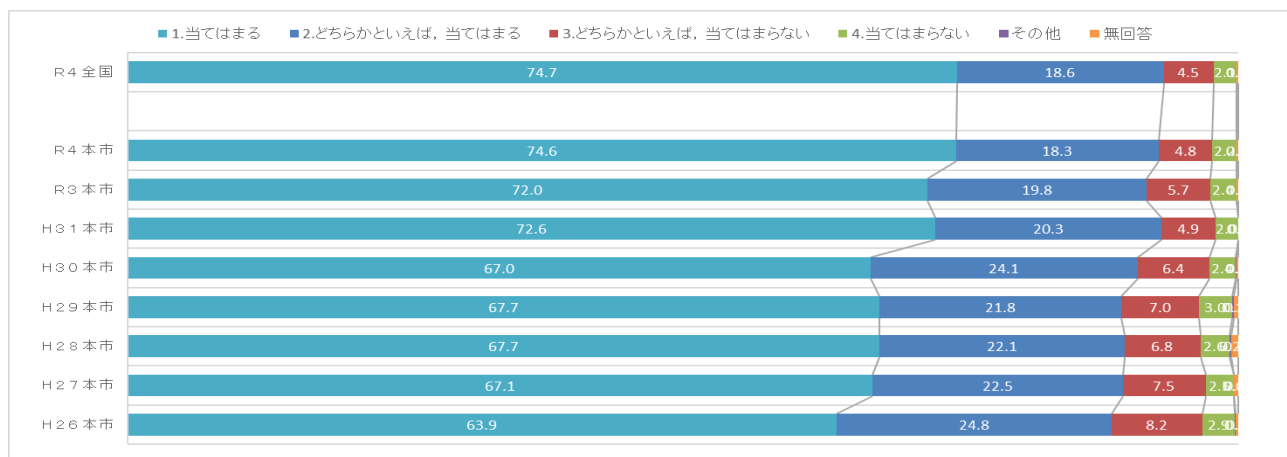


【クロス集計】

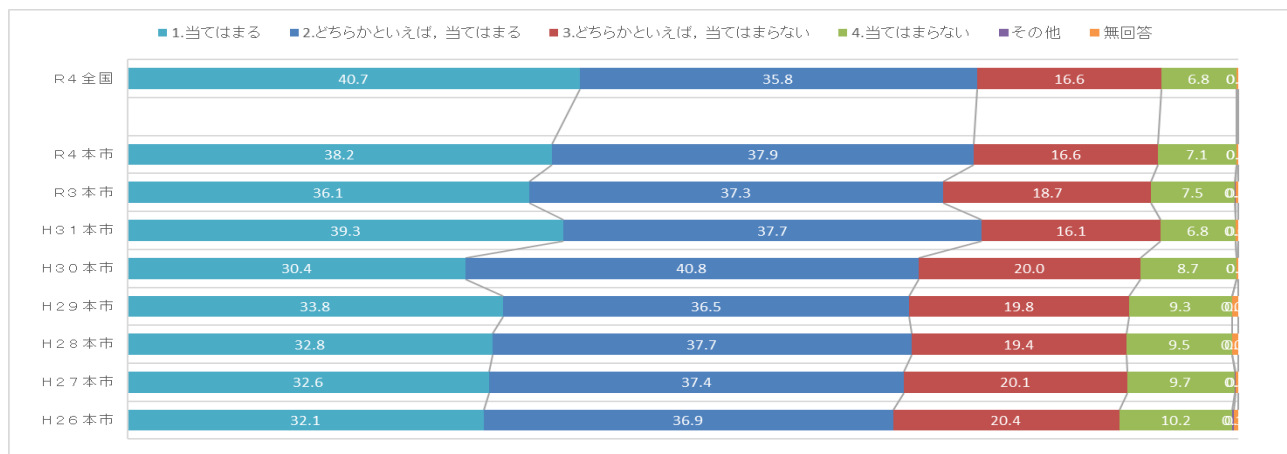
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	本市立小学校				本市立中学校			
	児童数割合	平均正答率			生徒数割合	平均正答率		
		国語	算数	理科		国語	数学	理科
当てはまる	67.0%	71.3%	67.0%	67.7%	55.8%	70.3%	53.6%	50.9%
どちらかといえば、当てはまる	25.2%	68.4%	64.2%	65.2%	34.8%	68.8%	52.1%	49.6%
どちらかといえば、当てはまらない	5.2%	62.5%	59.7%	59.0%	6.6%	67.4%	52.0%	48.7%
当てはまらない	2.4%	50.9%	49.1%	48.5%	2.5%	59.9%	46.4%	43.8%

○算数（数学）の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか

【小学生】



【中学生】

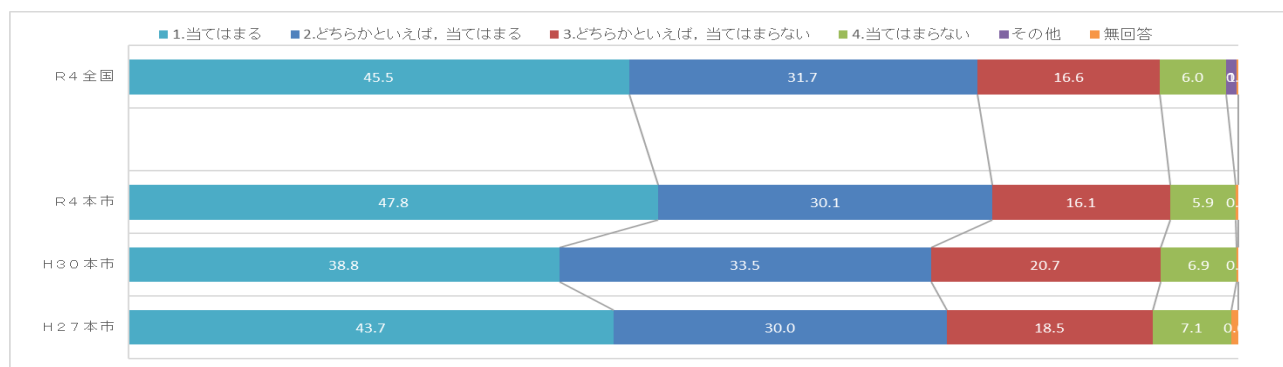


【クロス集計】

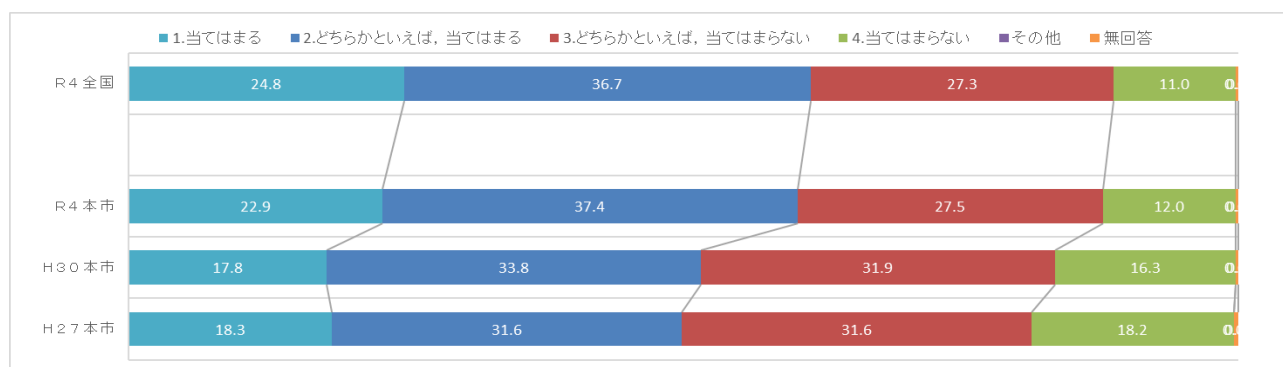
算数（数学）の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	本市立小学校				本市立中学校			
	児童数割合	平均正答率			生徒数割合	平均正答率		
		国語	算数	理科		国語	数学	理科
当てはまる	74.6%	71.1%	67.1%	67.7%	38.2%	69.8%	55.1%	51.2%
どちらかといえば、当てはまる	18.3%	67.3%	63.2%	63.6%	37.9%	70.3%	53.3%	50.7%
どちらかといえば、当てはまらない	4.7%	63.7%	58.1%	60.1%	16.6%	68.8%	50.3%	49.1%
当てはまらない	2.2%	52.3%	47.5%	47.4%	7.1%	63.6%	42.9%	43.9%

○理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか

【小学生】



【中学生】

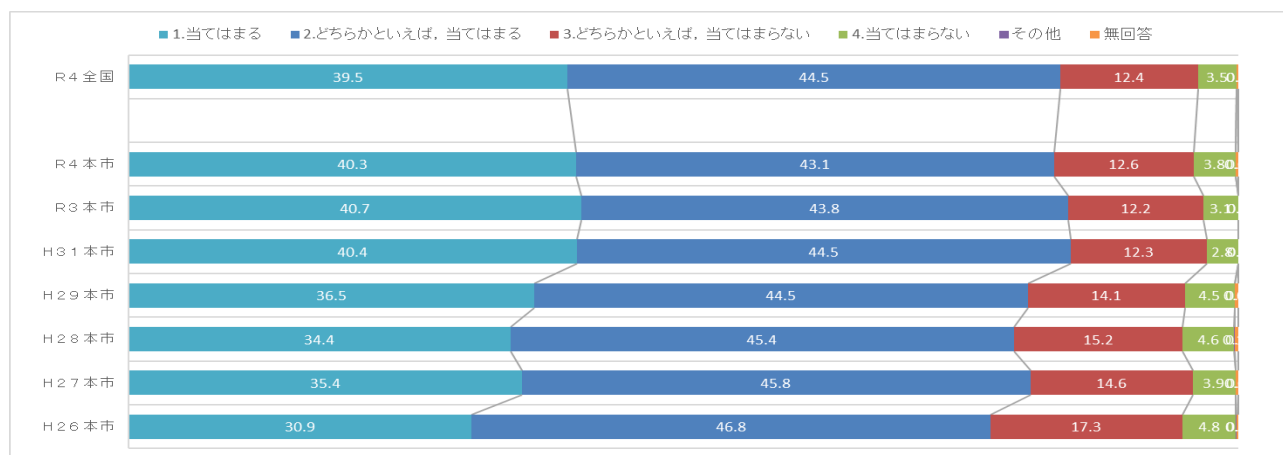


【クロス集計】

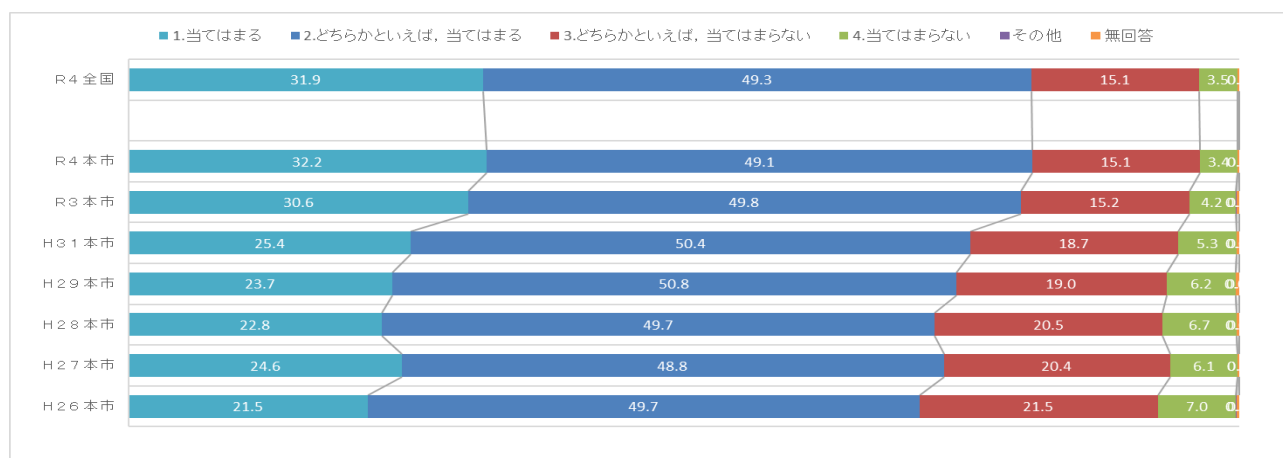
理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	本市立小学校				本市立中学校			
	児童数割合	平均正答率			生徒数割合	平均正答率		
		国語	算数	理科		国語	数学	理科
当てはまる	47.8%	71.2%	67.3%	67.9%	22.9%	72.1%	58.9%	55.5%
どちらかといえば、当てはまる	30.1%	69.7%	65.4%	66.7%	37.4%	70.9%	54.2%	51.6%
どちらかといえば、当てはまらない	16.1%	67.3%	63.1%	63.4%	27.5%	67.9%	49.9%	47.3%
当てはまらない	5.9%	62.5%	57.9%	55.9%	12.0%	62.6%	43.1%	41.6%

○国語の授業の内容はよく分かりますか

【小学生】



【中学生】

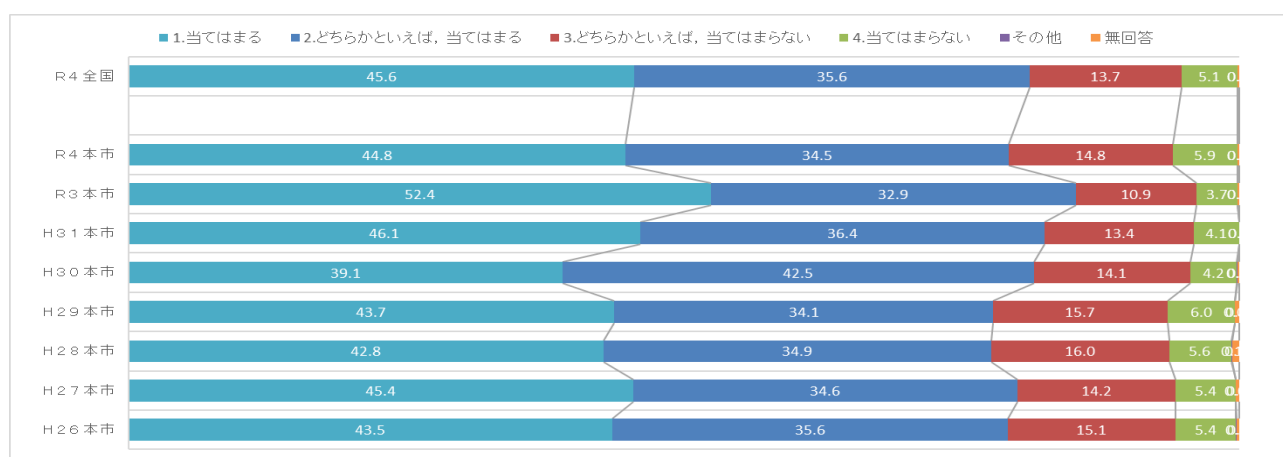


【クロス集計】

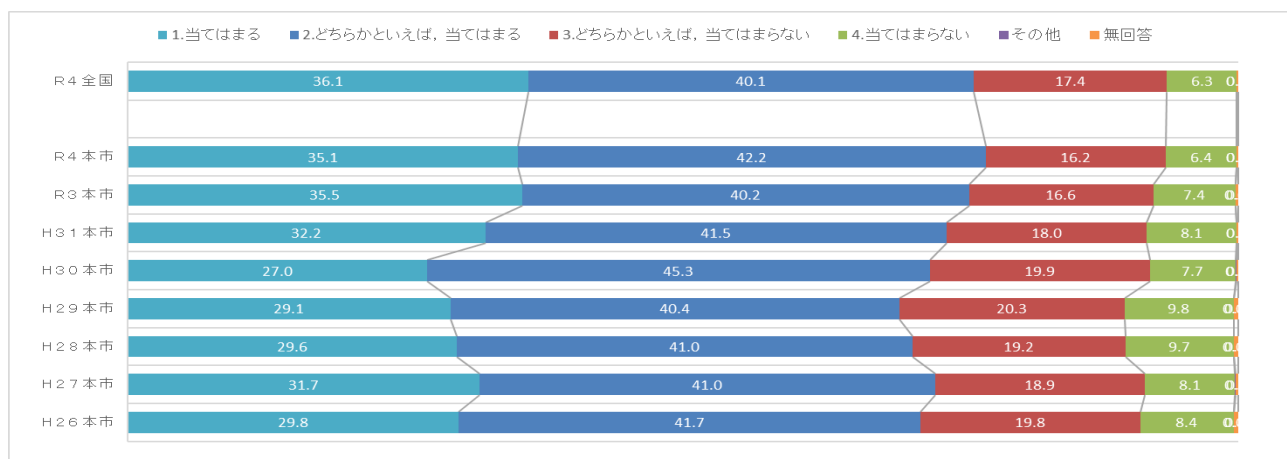
国語の授業の内容はよく分かりますか	本市立小学校				本市立中学校			
	児童数 割合	平均正答率			生徒数 割合	平均正答率		
		国語	算数	理科		国語	数学	理科
当てはまる	40.3%	77.5%	71.9%	73.0%	32.2%	75.1%	58.9%	54.7%
どちらかといえば、当てはまる	43.1%	67.9%	64.2%	65.0%	49.1%	69.2%	52.2%	49.9%
どちらかといえば、当てはまらな	12.6%	56.5%	54.6%	53.7%	15.1%	61.2%	44.6%	43.6%
当てはまらな	3.8%	48.6%	49.2%	47.5%	3.4%	52.7%	38.5%	38.9%

○算数（数学）の授業の内容はよく分かりますか

【小学生】



【中学生】

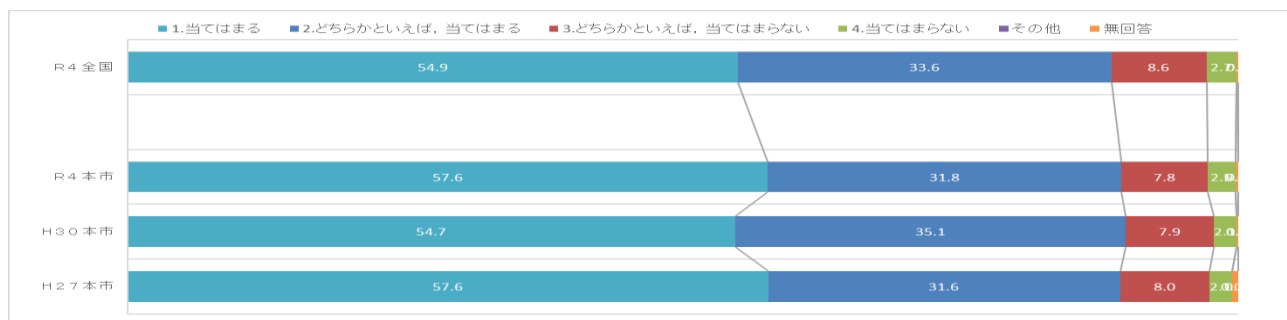


【クロス集計】

算数（数学）の授業の内容はよく分かりますか	本市立小学校				本市立中学校			
	児童数 割合	平均正答率			生徒数 割合	平均正答率		
		国語	算数	理科		国語	数学	理科
当てはまる	44.8%	75.9%	74.7%	73.0%	35.1%	73.4%	62.7%	55.1%
どちらかといえば、当てはまる	34.5%	68.5%	63.2%	64.9%	42.2%	69.6%	52.5%	50.0%
どちらかといえば、当てはまらない	14.8%	60.4%	52.6%	56.3%	16.2%	64.6%	40.5%	44.6%
当てはまらない	5.9%	51.4%	41.6%	45.6%	6.4%	56.6%	30.5%	37.6%

○理科の授業の内容はよく分かりますか

【小学生】



【中学生】



【クロス集計】

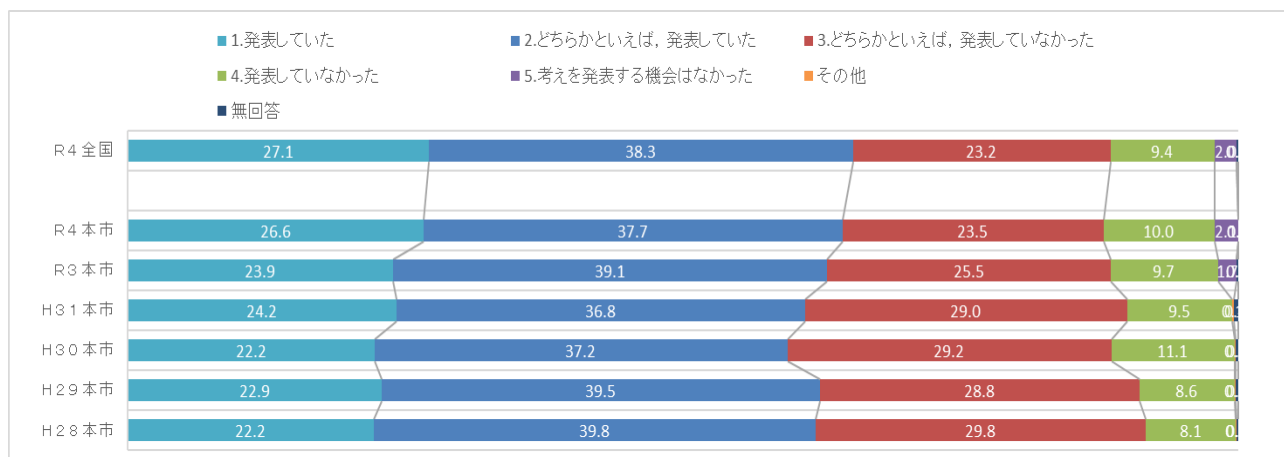
理科の授業の内容はよく分かりますか	本市立小学校				本市立中学校			
	児童数 割合	平均正答率			生徒数 割合	平均正答率		
		国語	算数	理科		国語	数学	理科
当てはまる	57.6%	72.6%	68.5%	69.7%	29.3%	72.9%	59.4%	56.2%
どちらかといえば、当てはまる	31.9%	67.5%	63.5%	63.9%	44.9%	70.1%	53.5%	50.6%
どちらかといえば、当てはまらない	7.8%	61.5%	56.7%	54.6%	19.5%	65.5%	45.5%	43.7%
当てはまらない	2.5%	53.3%	50.8%	47.5%	6.1%	59.5%	38.3%	38.2%

（２）授業改善に関する質問

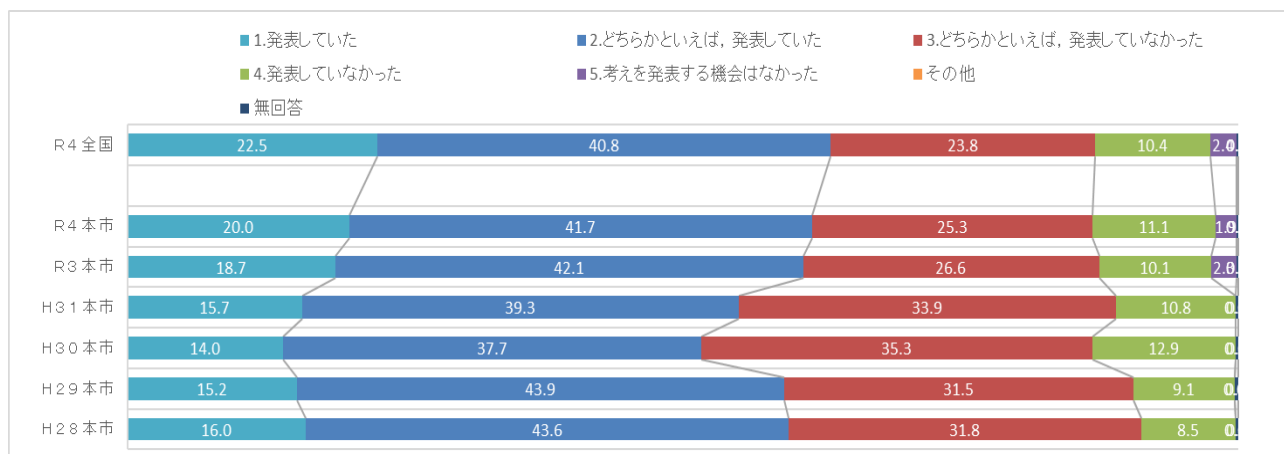
正答率との相関関係が高い（※質問に対する回答が肯定的であるほど正答率が高い関係）質問であることが確認できます。本市の状況としては年々改善してきており、授業改善の取組がすすんでいることがうかがえます。ただし、全国と比較するとまだ低い水準にとどまっている部分もあります。

○5年生までに（１、２年生のときに）受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか

【小学生】



【中学生】

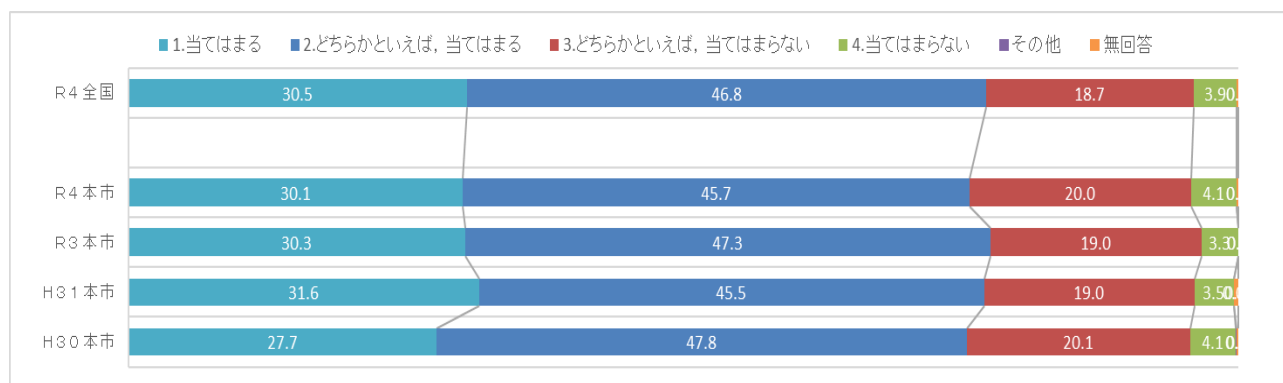


【クロス集計】

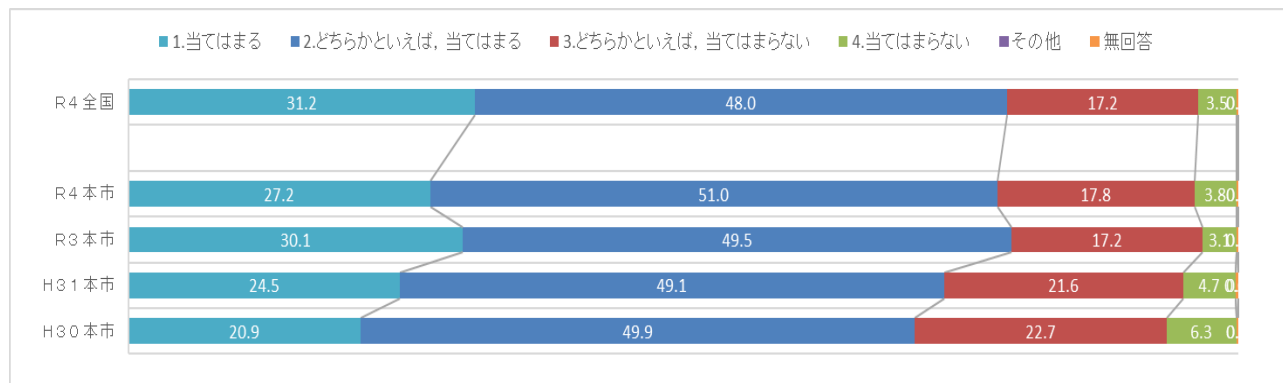
授業で自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	本市立小学校				本市立中学校			
	児童数割合	平均正答率			生徒数割合	平均正答率		
		国語	算数	理科		国語	数学	理科
発表していた	26.6%	76.6%	72.4%	72.5%	20.0%	74.9%	61.1%	56.2%
どちらかといえば、発表していた	37.7%	70.8%	67.1%	67.4%	41.7%	72.6%	56.6%	53.2%
どちらかといえば、発表していなかった	23.5%	65.1%	60.5%	61.8%	25.3%	64.6%	46.8%	45.1%
発表していなかった	10.0%	60.8%	56.3%	57.9%	11.0%	60.3%	39.8%	40.9%
考えを発表する機会はなかった	2.1%	49.4%	47.3%	48.0%	1.9%	55.1%	35.3%	38.4%

○5年生までに（1、2年生のときに）受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか

【小学生】



【中学生】

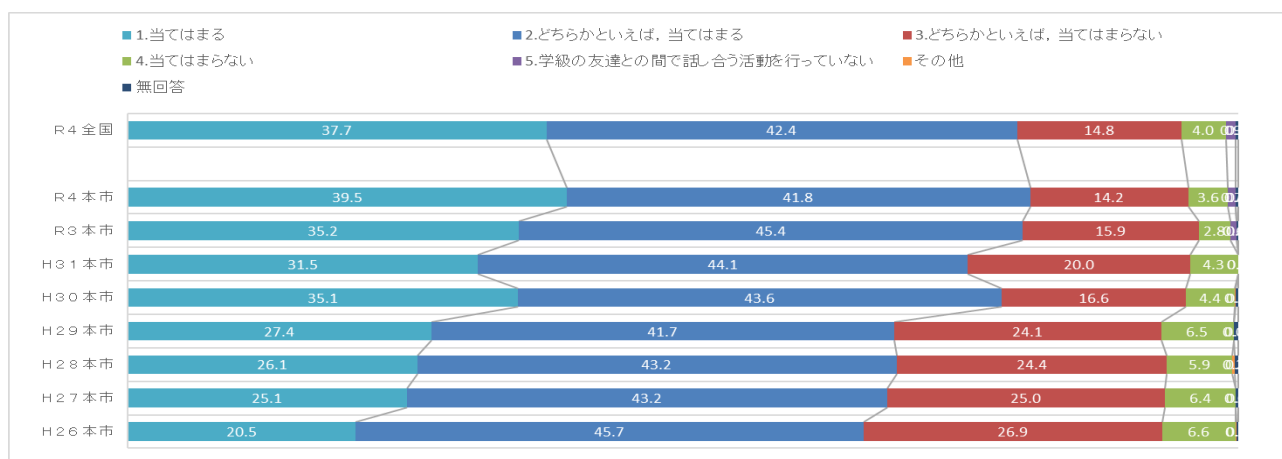


【クロス集計】

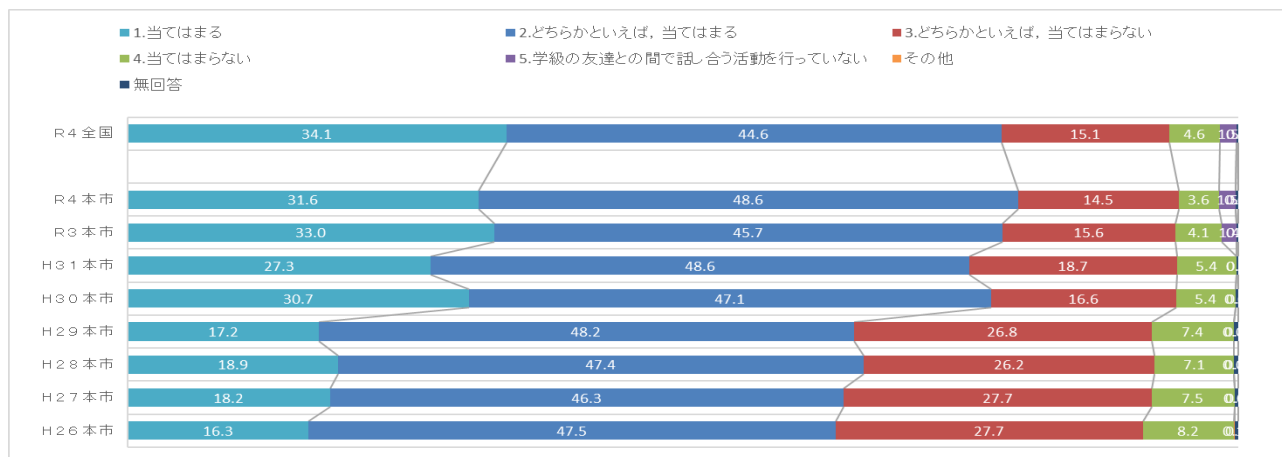
授業では課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	本市立小学校				本市立中学校			
	児童数割合	平均正答率			生徒数割合	平均正答率		
		国語	算数	理科		国語	数学	理科
当てはまる	30.1%	76.7%	72.6%	72.8%	27.3%	74.7%	61.7%	56.3%
どちらかといえば、当てはまる	45.7%	70.1%	65.9%	66.7%	51.1%	70.6%	53.6%	50.6%
どちらかといえば、当てはまらない	20.0%	61.3%	57.1%	58.2%	17.7%	61.2%	41.4%	42.3%
当てはまらない	4.1%	50.9%	48.2%	48.4%	3.8%	51.7%	29.9%	35.2%

○学級の友達（生徒）との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか

【小学生】



【中学生】



【クロス集計】

話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか	本市立小学校				本市立中学校			
	児童数 割合	平均正答率			生徒数 割合	平均正答率		
		国語	算数	理科		国語	数学	理科
当てはまる	39.4%	74.1%	69.2%	70.1%	31.6%	72.5%	57.5%	53.4%
どちらかといえば、当てはまる	41.8%	69.4%	65.8%	66.3%	48.6%	70.8%	53.8%	51.2%
どちらかといえば、当てはまらない	14.2%	62.3%	58.8%	58.9%	14.4%	62.7%	44.8%	43.8%
当てはまらない	3.6%	55.2%	51.0%	51.9%	3.6%	56.2%	35.5%	37.1%
学級の友達との間で話し合う活動を行っていない	0.7%	48.5%	48.8%	50.5%	1.5%	50.5%	33.7%	38.6%

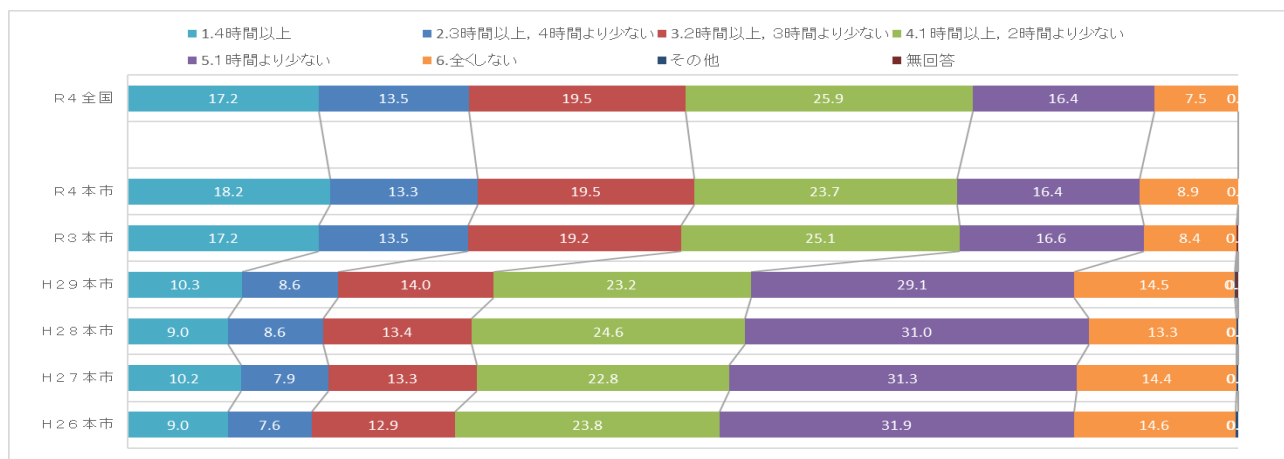
（３）学習時間・家庭学習、生活習慣（ゲーム、SNSなど）

家庭での学習時間は、昨年度よりやや減少しています。引き続き、平日・土日とも一定の学習時間を確保していくことが大切です。「平日２時間以上」「土日３時間以上」など、多くの時間を学習に向けている子どもも多くいる一方で、「平日３０分未満」「土日１時間未満」という回答は全国より多く、家庭学習時間が二極化している状況がうかがえます。

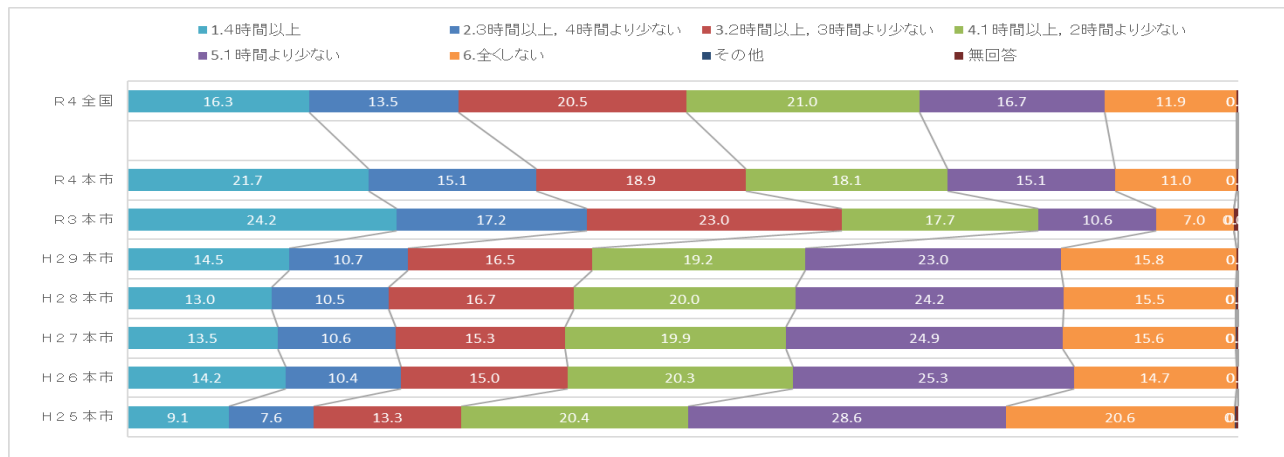
また、テレビゲーム等の時間が多いほど正答率は低くなる傾向にあり、相関が見られます。直近の状況と比較して大幅に時間が増えており、中学生においては全国と比較しても時間が長い状況です。

○普段（月曜日から金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか

【小学生】



【中学生】

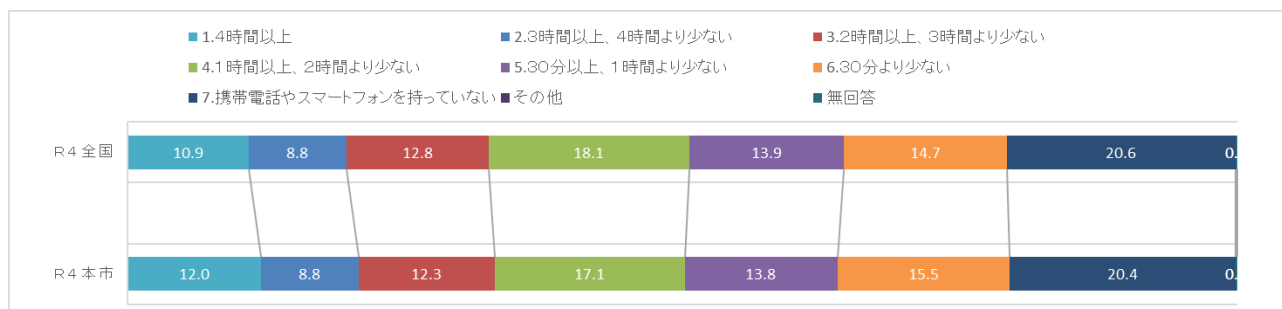


【クロス集計】

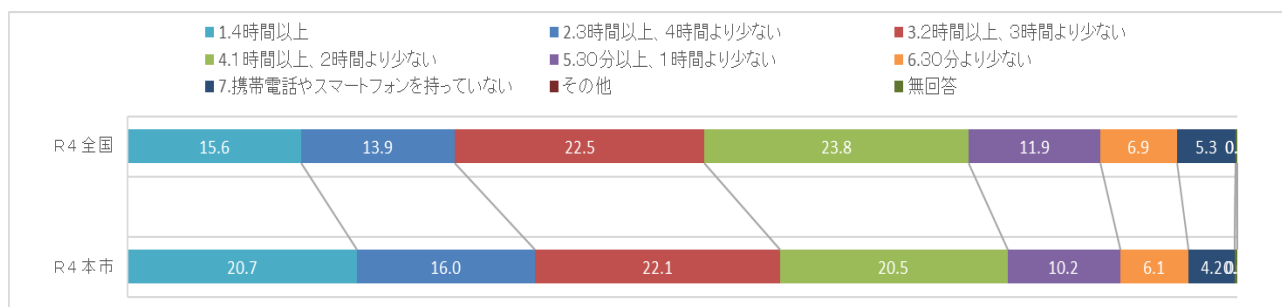
普段（月曜日から金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか	本市立小学校				本市立中学校			
	児童数割合	平均正答率			生徒数割合	平均正答率		
		国語	算数	理科		国語	数学	理科
4時間以上	18.2%	58.2%	54.6%	55.3%	21.6%	60.8%	41.7%	42.5%
3時間以上、4時間より少ない	13.3%	63.9%	59.6%	59.6%	15.1%	66.3%	47.4%	45.9%
2時間以上、3時間より少ない	19.5%	68.6%	64.3%	65.4%	18.9%	68.3%	53.0%	49.4%
1時間以上、2時間より少ない	23.7%	72.7%	68.4%	69.1%	18.1%	71.6%	57.8%	54.1%
1時間より少ない	16.4%	77.7%	73.5%	74.2%	15.1%	77.3%	62.1%	57.3%
全くしない	8.9%	80.1%	76.1%	76.3%	11.0%	77.4%	60.2%	55.7%

○普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか（携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く）

【小学生】



【中学生】

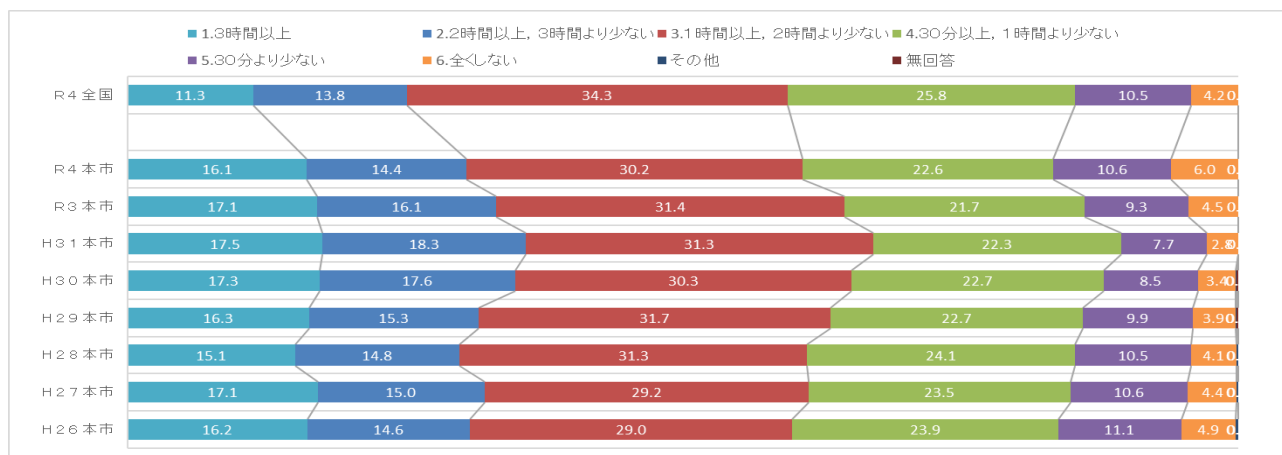


【クロス集計】

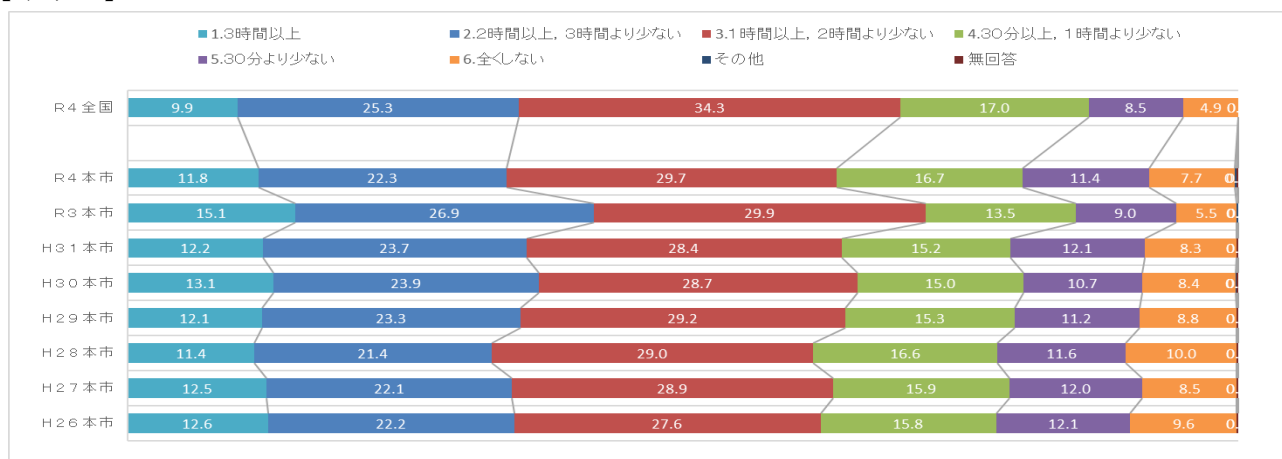
普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか	本市立小学校				本市立中学校			
	児童数割合	平均正答率			生徒数割合	平均正答率		
		国語	算数	理科		国語	数学	理科
4時間以上	12.0%	57.8%	53.1%	54.3%	20.6%	62.8%	42.8%	43.5%
3時間以上、4時間より少ない	8.8%	61.6%	56.7%	57.6%	16.0%	67.7%	48.3%	46.8%
2時間以上、3時間より少ない	12.3%	66.9%	62.4%	62.9%	22.1%	70.2%	53.5%	50.0%
1時間以上、2時間より少ない	17.1%	70.8%	66.3%	67.0%	20.5%	72.2%	58.0%	53.0%
30分以上、1時間より少ない	13.8%	73.5%	69.1%	69.8%	10.2%	73.3%	59.7%	55.6%
30分より少ない	15.5%	76.1%	73.1%	73.0%	6.1%	74.4%	62.0%	58.2%
携帯電話やスマートフォンを持っていない	20.5%	73.1%	69.4%	70.1%	4.2%	72.4%	59.8%	57.5%

○学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）

【小学生】



【中学生】

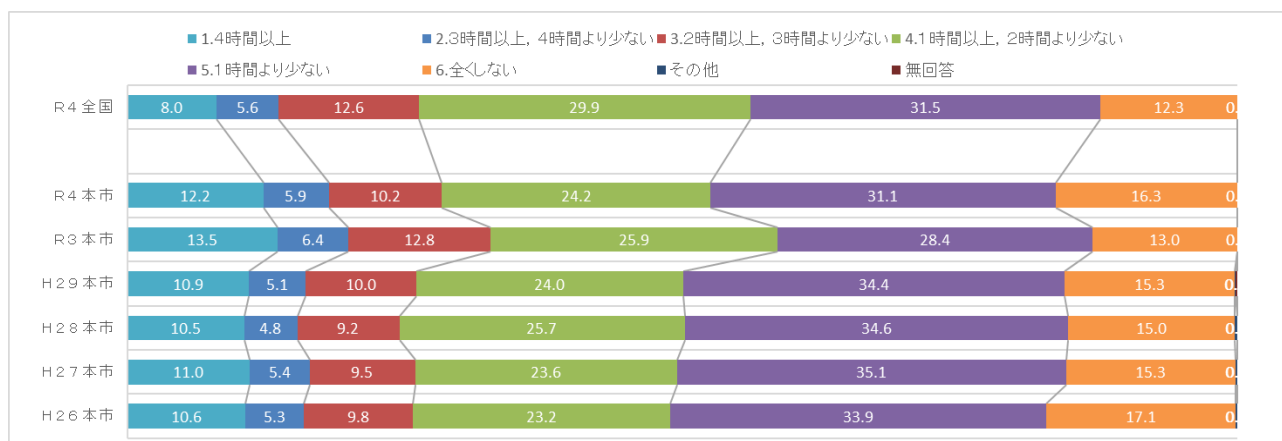


【クロス集計】

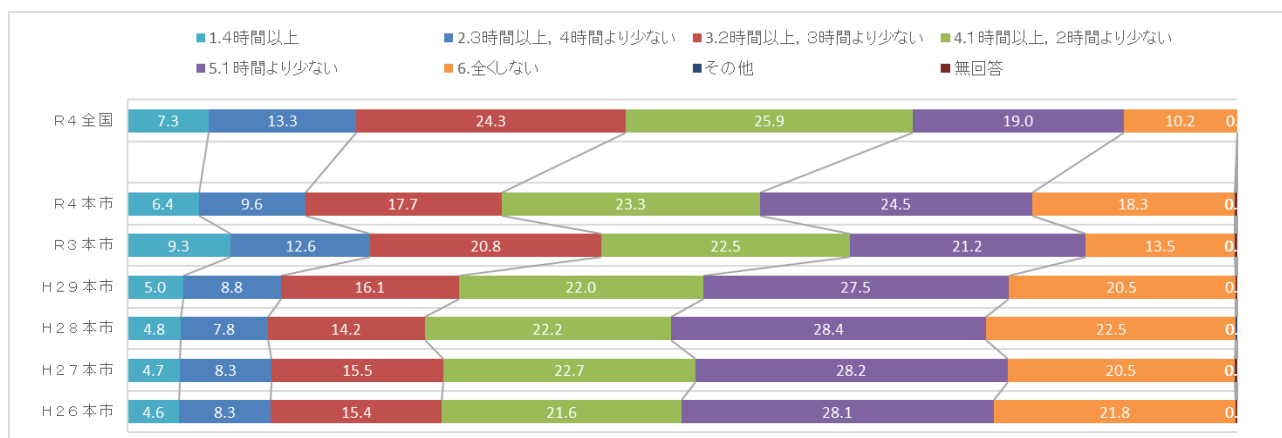
学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	本市立小学校				本市立中学校			
	児童数割合	平均正答率			生徒数割合	平均正答率		
		国語	算数	理科		国語	数学	理科
3時間以上	16.1%	80.3%	78.6%	76.0%	11.8%	74.5%	61.8%	55.4%
2時間以上、3時間より少ない	14.4%	71.5%	67.2%	67.7%	22.3%	71.7%	56.8%	51.8%
1時間以上、2時間より少ない	30.2%	69.9%	65.2%	66.7%	29.8%	69.5%	53.5%	49.9%
30分以上、1時間より少ない	22.6%	67.2%	62.3%	63.3%	16.7%	68.7%	50.2%	49.4%
30分より少ない	10.6%	62.8%	58.3%	59.8%	11.4%	66.1%	46.6%	47.6%
全くしない	6.0%	55.8%	52.2%	54.2%	7.7%	60.3%	39.1%	43.5%

○土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）

【小学生】



【中学生】

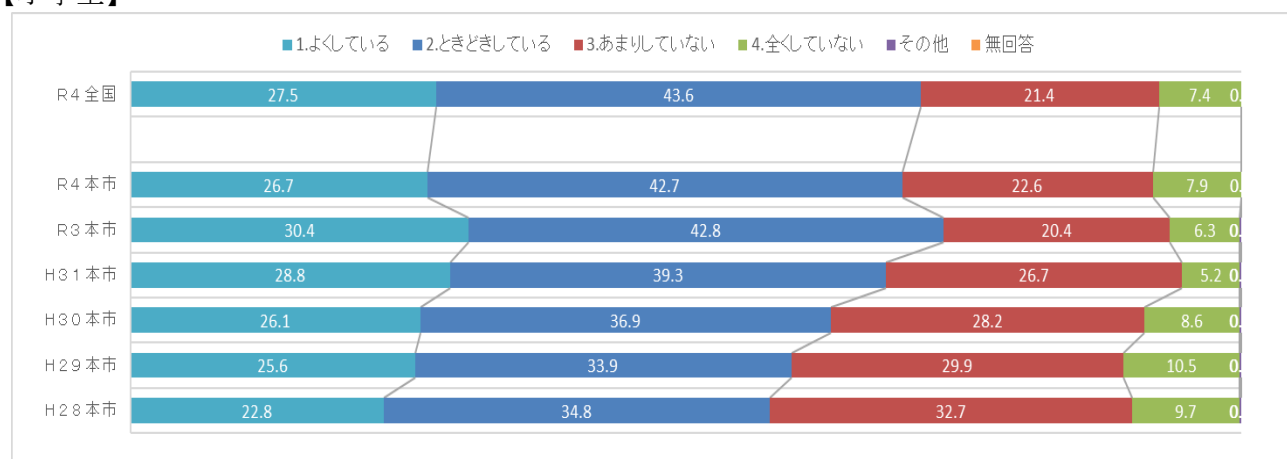


【クロス集計】

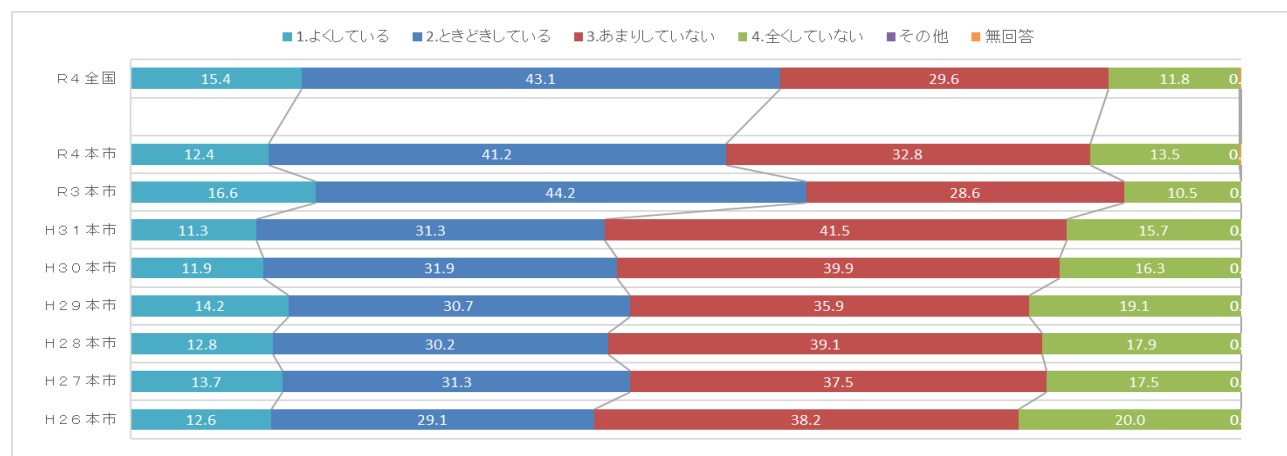
土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか	本市立小学校				本市立中学校			
	児童数割合	平均正答率			生徒数割合	平均正答率		
		国語	算数	理科		国語	数学	理科
4時間以上	12.2%	81.1%	80.5%	77.1%	6.4%	78.0%	68.5%	60.7%
3時間以上、4時間より少ない	5.9%	74.5%	70.6%	70.7%	9.6%	73.7%	61.7%	56.0%
2時間以上、3時間より少ない	10.2%	72.9%	67.5%	68.6%	17.7%	73.4%	58.5%	53.7%
1時間以上、2時間より少ない	24.2%	70.1%	65.2%	66.6%	23.4%	70.2%	53.9%	50.5%
1時間より少ない	31.1%	67.9%	63.2%	64.2%	24.4%	67.6%	48.6%	47.7%
全くしない	16.3%	59.6%	55.7%	57.4%	18.3%	61.3%	41.1%	42.5%

○家で自分で計画を立てて勉強をしていますか（学校の授業の予習や復習を含む）

【小学生】



【中学生】



【クロス集計】

家で自分で計画を立てて勉強をしていますか （学校の授業の予習や復習を含む）	本市立小学校				本市立中学校			
	児童数割合	平均正答率			生徒数割合	平均正答率		
		国語	算数	理科		国語	数学	理科
よくしている	26.6%	76.8%	73.1%	72.7%	12.4%	75.7%	63.2%	57.0%
ときどきしている	42.8%	69.4%	64.7%	65.6%	41.2%	70.2%	53.4%	50.2%
あまりしていない	22.6%	64.7%	61.0%	62.1%	32.8%	68.2%	50.8%	48.9%
全くしていない	7.9%	60.0%	56.4%	57.7%	13.5%	63.4%	45.7%	46.4%

○「ゲームの時間」と「SNS・動画の時間」の相関

【小学生】

人数の割合			SNS・動画							合計
			1	2	3	4	5	6	7	
			4時間以上	3～4時間	2～3時間	1～2時間	30分～1時間	30分未満	携帯持っていない	
ゲーム	1	4時間以上	8.5%	2.8%	1.9%	1.6%	0.7%	0.9%	1.7%	18.1%
	2	3～4時間	1.3%	3.3%	2.8%	2.0%	1.1%	1.0%	1.9%	13.4%
	3	2～3時間	0.7%	1.3%	4.5%	5.0%	2.9%	2.0%	3.0%	19.5%
	4	1～2時間	0.6%	0.7%	2.0%	6.0%	5.0%	4.1%	5.3%	23.8%
	5	1時間未満	0.4%	0.4%	0.8%	1.7%	3.3%	4.9%	4.8%	16.3%
	6	全くしない	0.3%	0.2%	0.3%	0.7%	0.9%	2.6%	3.8%	8.9%
合計			12.0%	8.8%	12.4%	17.1%	13.8%	15.5%	20.5%	100.0%

※「ゲームの時間」と「SNS・動画の時間」の相関 0.52

【中学生】

人数の割合			SNS・動画							合計
			1	2	3	4	5	6	7	
			4時間以上	3～4時間	2～3時間	1～2時間	30分～1時間	30分未満	携帯持っていない	
ゲーム	1	4時間以上	12.5%	3.7%	2.8%	1.4%	0.7%	0.5%	0.3%	21.8%
	2	3～4時間	1.5%	5.4%	4.2%	2.7%	0.7%	0.3%	0.3%	15.2%
	3	2～3時間	1.5%	1.8%	7.0%	5.4%	1.8%	0.8%	0.6%	18.8%
	4	1～2時間	1.5%	1.7%	3.0%	5.8%	3.3%	1.7%	1.0%	18.0%
	5	1時間未満	2.0%	1.8%	3.0%	3.1%	2.6%	1.8%	0.7%	15.0%
	6	全くしない	1.8%	1.5%	2.1%	2.2%	1.2%	1.0%	1.2%	11.0%
合計			20.7%	16.0%	22.1%	20.6%	10.2%	6.1%	4.2%	100.0%

※「ゲームの時間」と「SNS・動画の時間」の相関 0.38

○「ゲームの時間」、「SNS・動画の時間」と「正答率」の相関

【小学生】

正答率			SNS・動画							合計
			1	2	3	4	5	6	7	
			4時間以上	3～4時間	2～3時間	1～2時間	30分～1時間	30分未満	携帯持っていない	
ゲーム	1	4時間以上	53.5%	56.3%	58.9%	57.6%	61.0%	62.5%	58.8%	56.1%
	2	3～4時間	55.2%	55.7%	62.0%	67.3%	66.2%	64.6%	60.9%	60.9%
	3	2～3時間	59.0%	61.5%	62.6%	67.7%	67.8%	69.7%	67.8%	66.0%
	4	1～2時間	67.2%	66.6%	68.2%	67.5%	71.7%	72.7%	71.0%	70.1%
	5	1時間未満	61.5%	70.0%	74.4%	76.2%	73.2%	77.7%	75.4%	75.2%
	6	全くしない	55.8%	61.7%	77.7%	76.9%	80.4%	79.8%	78.1%	77.4%
合計			55.1%	58.5%	64.0%	67.9%	70.8%	74.0%	70.9%	67.0%

※「ゲームの時間」と「正答率」の相関 -0.35

「SNS・動画の時間」と「正答率」の相関 -0.28

【中学生】

正答率			SNS・動画							合計
			1	2	3	4	5	6	7	
			4時間以上	3～4時間	2～3時間	1～2時間	30分～1時間	30分未満	携帯持っていない	
ゲーム	1	4時間以上	46.5%	50.2%	50.9%	52.1%	50.8%	48.6%	47.4%	48.2%
	2	3～4時間	52.5%	51.4%	54.3%	55.7%	52.0%	55.1%	52.6%	53.1%
	3	2～3時間	53.4%	54.4%	55.6%	59.0%	59.8%	60.3%	54.8%	56.8%
	4	1～2時間	57.1%	57.6%	62.5%	60.4%	62.9%	64.8%	63.2%	61.2%
	5	1時間未満	58.5%	62.2%	64.5%	68.1%	67.2%	71.0%	68.4%	65.6%
	6	全くしない	50.4%	59.4%	65.5%	69.3%	71.3%	69.3%	70.4%	64.5%
合計			49.7%	54.1%	57.8%	61.0%	62.9%	65.0%	63.3%	57.3%

※「ゲームの時間」と「正答率」の相関 -0.31

「SNS・動画の時間」と「正答率」の相関 -0.25

○「ゲームの時間」、「SNS・動画の時間」と「平日学習時間」の相関

平日学習時間（分）は、児童生徒質問紙への回答区分を一定の仮定のもとに換算して算出した推定値

「3時間以上」→210分、「2～3時間」→150分、「1～2時間」→90分、「30分～1時間」→45分、「30分未満」→15分、「全くしない」→0分

【小学生】

平日学習時間(分) 【推定値】			SNS・動画							合計
			1	2	3	4	5	6	7	
			4時間以上	3～4時間	2～3時間	1～2時間	30分～1時間	30分未満	携帯持っていない	
ゲーム	1	4時間以上	66	73	72	67	68	88	75	70
	2	3～4時間	75	86	83	82	83	90	83	83
	3	2～3時間	90	78	89	90	86	83	88	87
	4	1～2時間	67	83	88	100	102	100	89	96
	5	1時間未満	90	94	94	112	114	132	111	116
	6	全くしない	68	91	92	122	125	148	141	134
		合計	69	81	85	94	100	114	102	94

※「ゲームの時間」と「平日学習時間」の相関 -0.28

「SNS・動画の時間」と「平日学習時間」の相関 -0.18

【中学生】

平日学習時間(分) 【推定値】			SNS・動画							合計
			1	2	3	4	5	6	7	
			4時間以上	3〜4時間	2〜3時間	1〜2時間	30分〜1時間	30分未満	携帯持っていない	
ゲーム	1	4時間以上	75	79	79	76	68	77	64	76
	2	3〜4時間	85	89	96	81	84	79	96	89
	3	2〜3時間	86	90	96	97	99	87	108	95
	4	1〜2時間	81	92	100	106	103	111	109	101
	5	1時間未満	76	91	103	111	125	136	113	108
	6	全くしない	78	101	95	125	129	130	118	108
		合計	77	89	95	101	107	114	108	95

※「ゲームの時間」と「平日学習時間」の相関 -0.19

「SNS・動画の時間」と「平日学習時間」の相関 -0.18

（４）ICT活用力

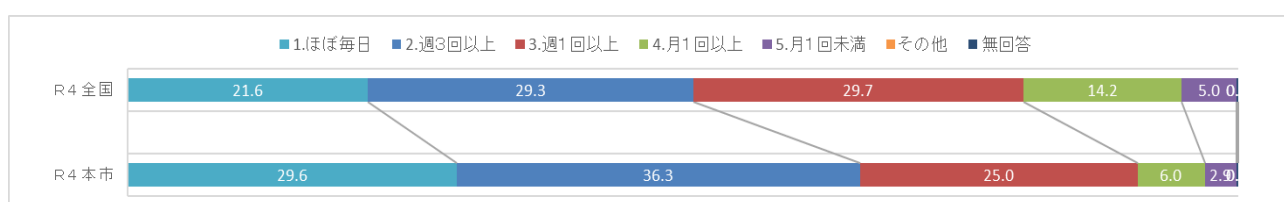
GIGAスクール構想により、各校の環境整備が進んだこともあり、ICT（GIGA端末）の活用頻度は、概ね全国値を上回る結果となりました。

○授業でPC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか

【小学生】



【中学生】

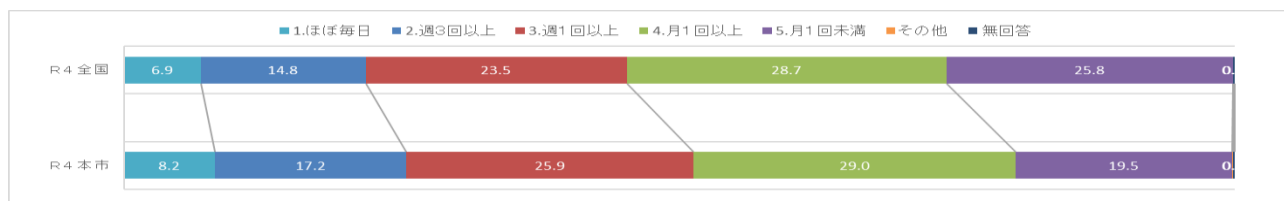


【クロス集計】

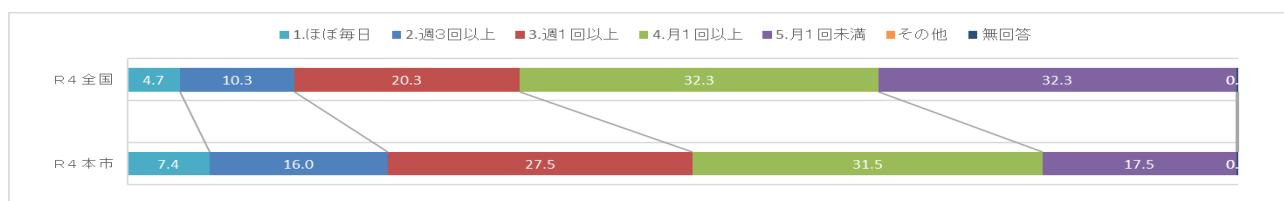
授業でPC・タブレットなどのICT機器を、 どの程度使用しましたか	本市立小学校				本市立中学校			
	児童数 割合	平均正答率			生徒数 割合	平均正答率		
		国語	算数	理科		国語	数学	理科
ほぼ毎日	32.4%	69.5%	65.9%	65.9%	29.7%	70.6%	54.6%	52.0%
週3回以上	33.3%	72.1%	67.8%	68.5%	36.3%	70.9%	54.6%	51.0%
週1回以上	22.0%	70.1%	65.4%	66.9%	25.0%	68.3%	51.3%	49.1%
月1回以上	7.9%	67.1%	63.0%	63.5%	6.0%	65.0%	47.6%	46.5%
月1回未満	4.3%	52.7%	49.0%	49.6%	2.9%	54.2%	33.7%	36.0%

○学校で、自分の考えをまとめ、発表する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか

【小学生】



【中学生】

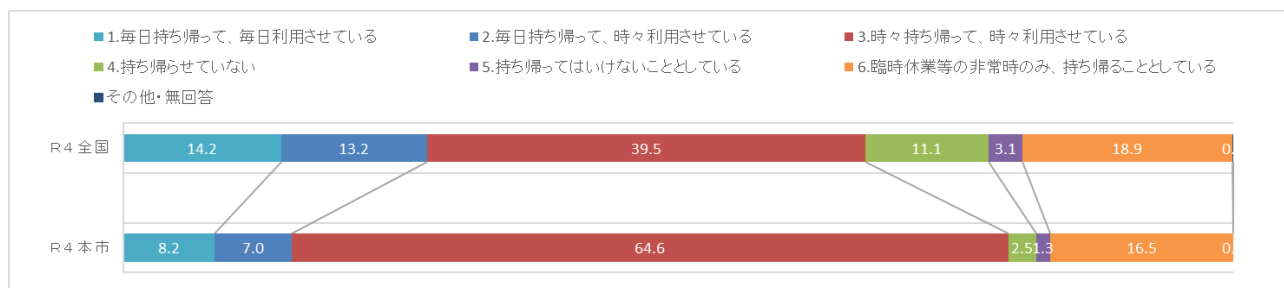


【クロス集計】

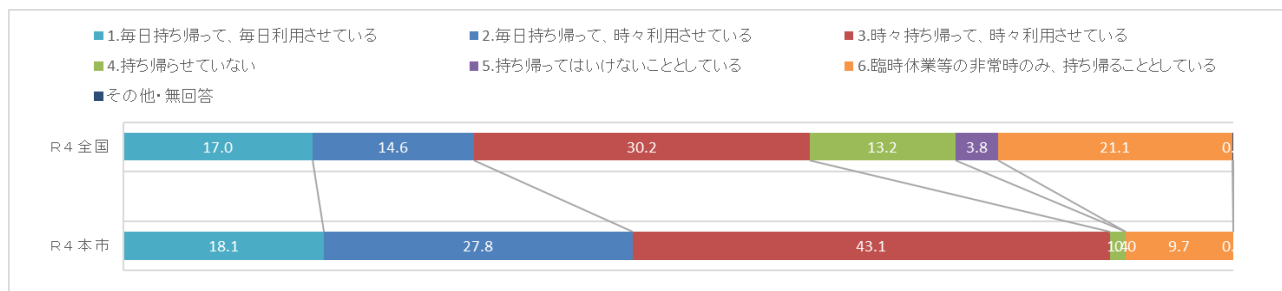
学校で、自分の考えをまとめ、発表する場面で、 PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか	本市立小学校				本市立中学校			
	児童数 割合	平均正答率			生徒数 割合	平均正答率		
		国語	算数	理科		国語	数学	理科
ほぼ毎日	8.2%	66.9%	64.7%	63.7%	7.4%	66.3%	50.7%	48.4%
週3回以上	17.2%	69.4%	64.5%	65.1%	15.9%	66.7%	50.2%	47.8%
週1回以上	25.9%	70.5%	66.0%	66.5%	27.5%	68.7%	52.0%	49.1%
月1回以上	29.0%	71.8%	67.7%	68.7%	31.6%	72.6%	56.1%	52.9%
月1回未満	19.5%	66.5%	62.8%	63.6%	17.5%	68.2%	51.2%	49.5%

○一人一人に配備されたPC・タブレットなどの端末を、どの程度家庭で利用できるようにしていますか（学校質問紙）

【小学校】



【中学校】

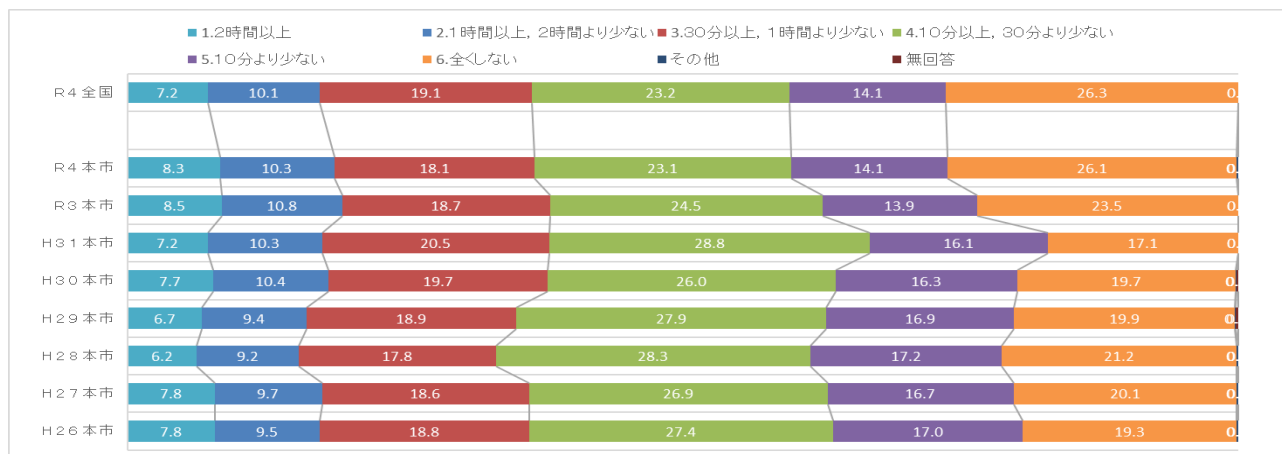


(5) 読書

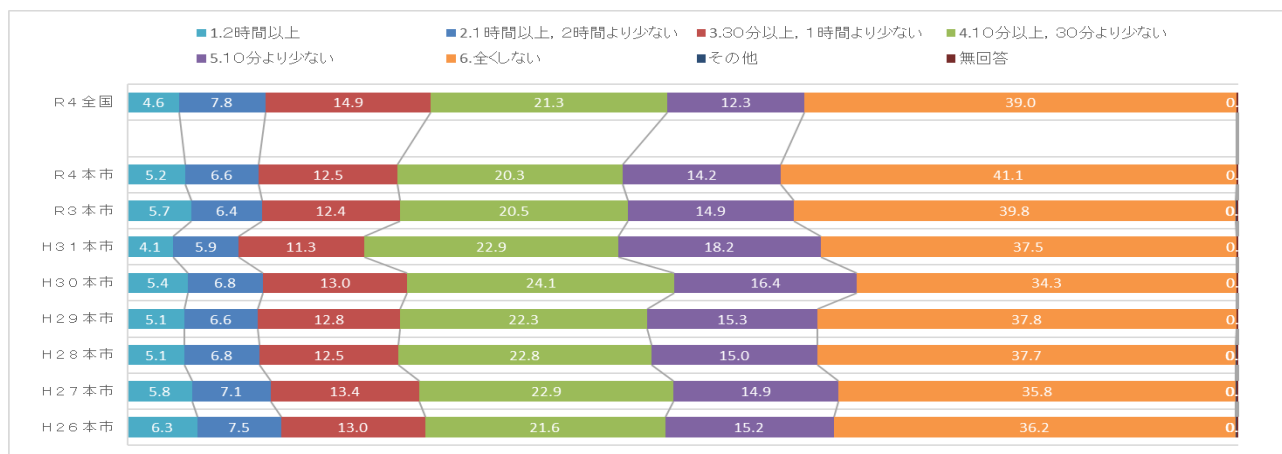
「平日 1 時間以上」の割合が、小・中学校で横ばい若しくは微増ですが、「全くしない」の割合が増えています。特に中学生においては 4 割以上の子どもが「全くしない」と回答しており、読書離れがさらに進んでいることがうかがえます。読書時間が 10 分より少ない子どもは、正答率が平均より低い傾向が見られます。

○学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1 日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）

【小学生】



【中学生】

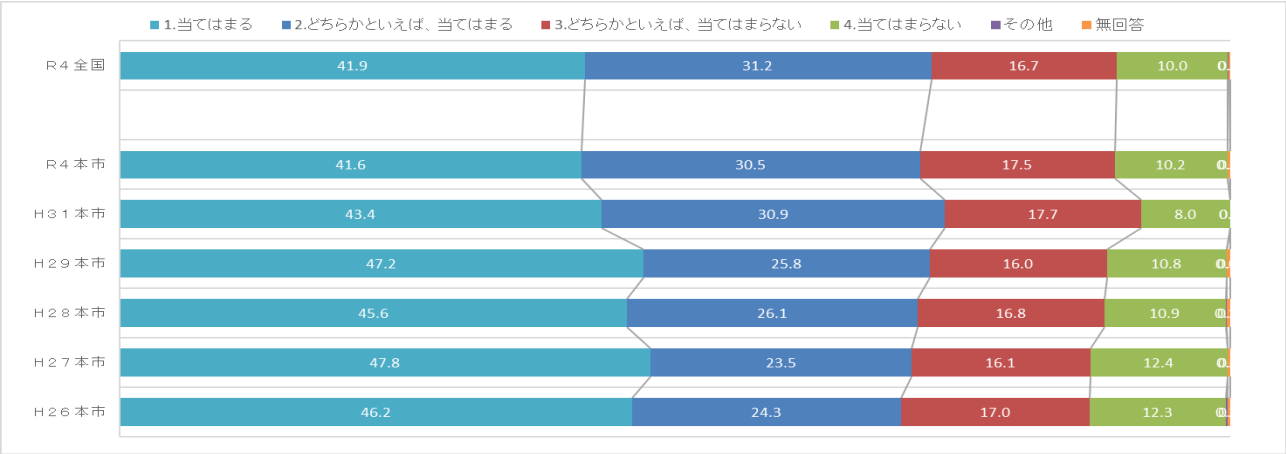


【クロス集計】

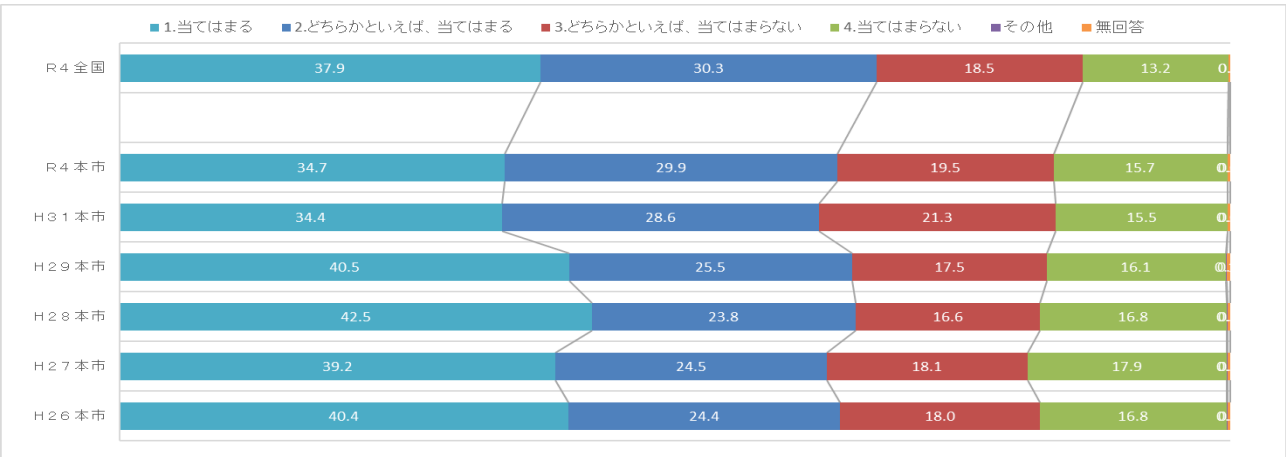
学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか	本市立小学校				本市立中学校			
	児童数割合	平均正答率			生徒数割合	平均正答率		
		国語	算数	理科		国語	数学	理科
2時間以上	8.3%	74.1%	68.2%	69.9%	5.2%	70.7%	53.6%	53.5%
1時間以上、2時間より少ない	10.3%	74.7%	69.0%	70.8%	6.6%	72.3%	53.7%	53.6%
30分以上、1時間より少ない	18.1%	74.4%	69.9%	70.2%	12.6%	72.6%	56.1%	53.7%
10分以上、30分より少ない	23.1%	71.9%	67.5%	68.3%	20.3%	73.3%	58.1%	54.2%
10分より少ない	14.1%	66.2%	62.9%	63.0%	14.2%	69.2%	53.3%	50.1%
全くしない	26.1%	62.5%	59.8%	59.8%	41.0%	65.8%	48.6%	46.0%

○読書は好きですか

【小学生】



【中学生】

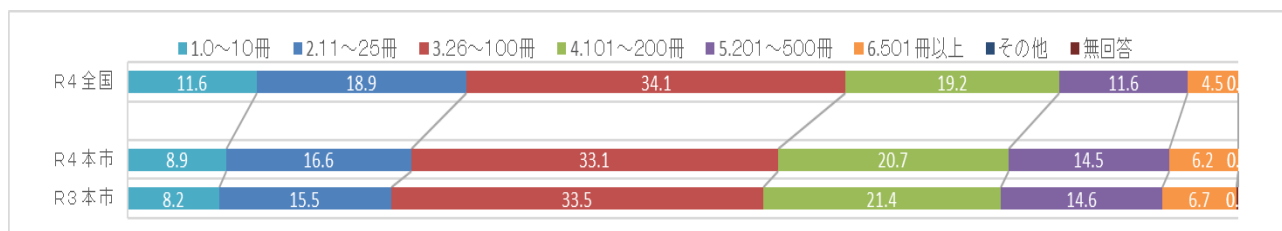


【クロス集計】

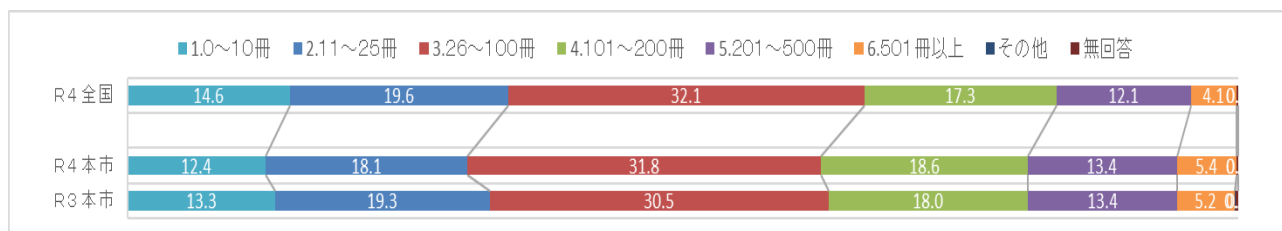
読書は好きですか	本市立小学校				本市立中学校			
	児童数割合	平均正答率			生徒数割合	平均正答率		
		国語	算数	理科		国語	数学	理科
当てはまる	41.7%	76.3%	71.1%	72.7%	34.7%	75.7%	58.7%	56.6%
どちらかといえば、当てはまる	30.4%	69.0%	64.8%	65.4%	29.9%	70.0%	53.3%	50.7%
どちらかといえば、当てはまらない	17.5%	63.0%	60.6%	60.2%	19.5%	65.3%	49.2%	45.5%
当てはまらない	10.2%	55.0%	53.1%	51.4%	15.7%	58.9%	43.2%	40.5%

○あなたの家には、およそどのくらい本がありますか（雑誌、新聞、教科書は除く）

【小学生】



【中学生】



【クロス集計】

あなたの家には、およそどのくらい本がありますか	本市立小学校				本市立中学校			
	児童数割合	平均正答率			生徒数割合	平均正答率		
		国語	算数	理科		国語	数学	理科
0～10冊	8.9%	53.8%	50.4%	50.9%	12.4%	58.5%	39.4%	39.5%
11～25冊	16.6%	62.6%	58.2%	59.8%	18.1%	66.0%	47.9%	46.2%
26～100冊	33.1%	70.0%	65.5%	66.5%	31.9%	69.9%	52.7%	49.8%
101～200冊	20.7%	73.8%	69.3%	70.3%	18.6%	73.3%	58.3%	54.2%
201～500冊	14.5%	77.3%	73.8%	72.6%	13.5%	74.7%	60.9%	57.0%
501冊以上	6.2%	77.0%	74.1%	72.9%	5.4%	74.4%	60.2%	57.7%

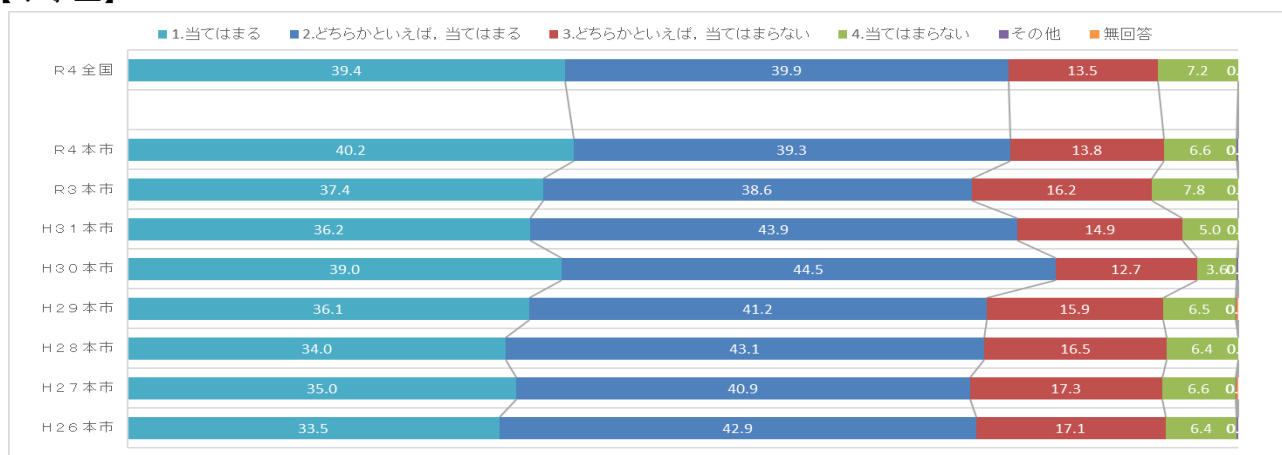
（6）自己肯定感、規範意識等

「自分にはよいところがあると思いますか」や「先生はあなたのよいところを認めてくれますか」など、自分を肯定的に捉える質問について、小学生は全国平均より高い傾向となり、中学生は、いずれも全国値よりやや低い傾向でしたが、概ね3人に2人は肯定的に捉えています。

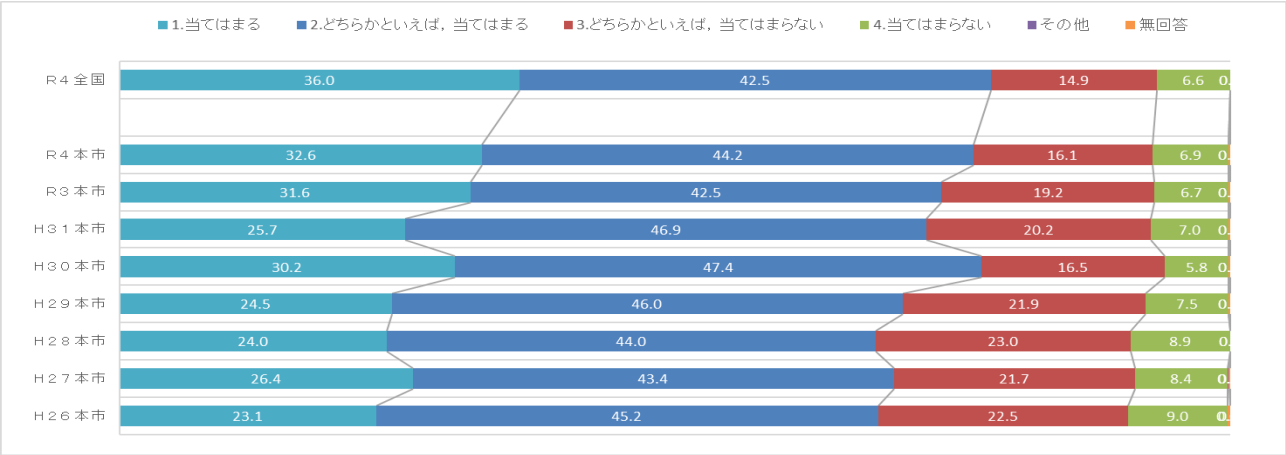
一方で、全国的な傾向と同様ですが、「将来の夢や目標を持っていますか」との質問への肯定的な回答は減少傾向にあります。

○自分には、よいところがあると思いますか

【小学生】



【中学生】

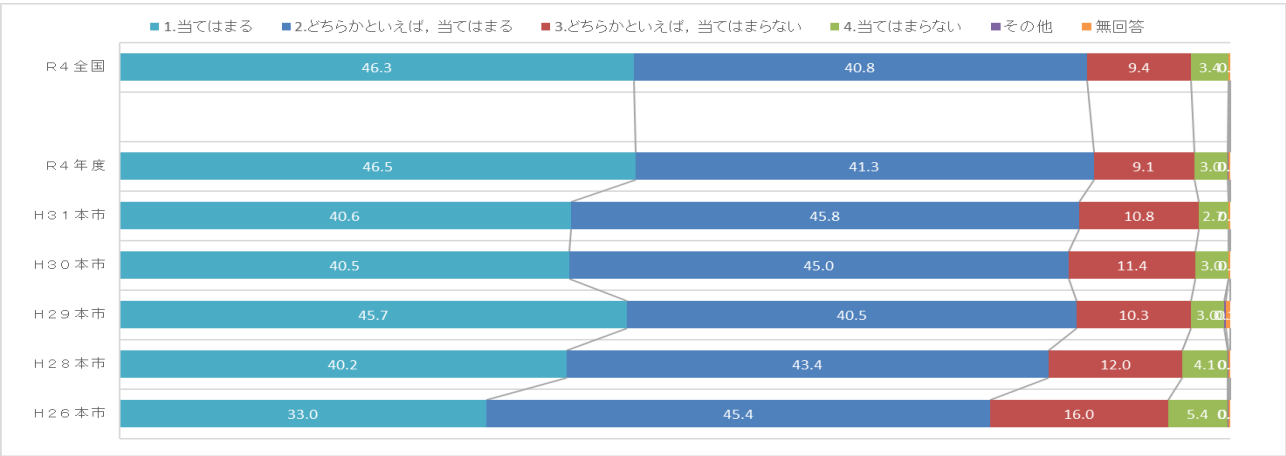


【クロス集計】

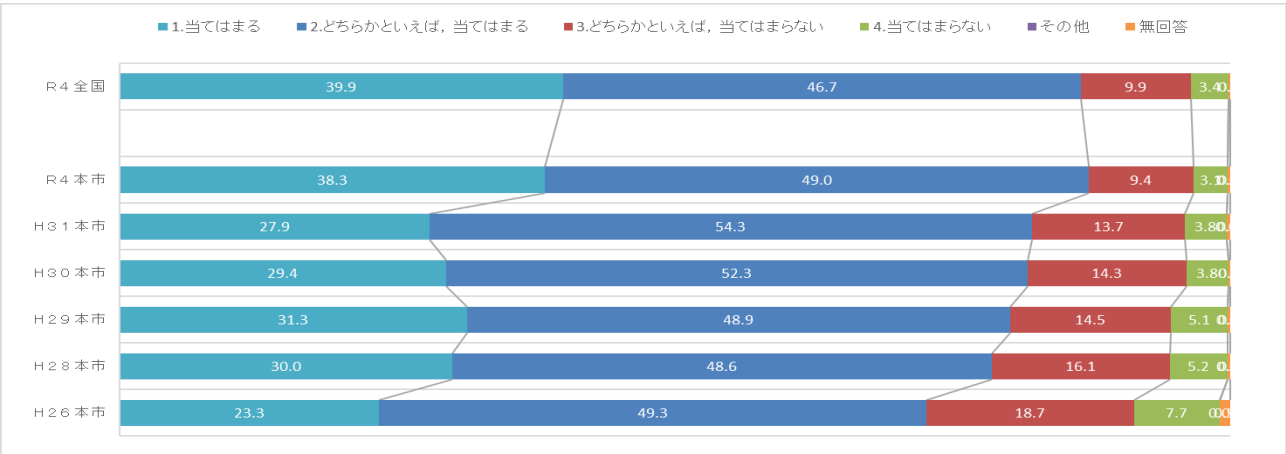
自分には、よいところがあると思いますか	本市立小学校				本市立中学校			
	児童数割合	平均正答率			生徒数割合	平均正答率		
		国語	算数	理科		国語	数学	理科
当てはまる	40.2%	72.1%	68.3%	68.6%	32.7%	70.1%	54.7%	51.7%
どちらかといえば、当てはまる	39.3%	69.8%	65.3%	66.3%	44.2%	69.9%	53.5%	50.4%
どちらかといえば、当てはまらない	13.8%	65.0%	61.3%	61.3%	16.1%	67.6%	49.2%	47.8%
当てはまらない	6.6%	62.4%	58.3%	59.2%	6.9%	65.9%	46.9%	46.0%

○先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか

【小学生】



【中学生】

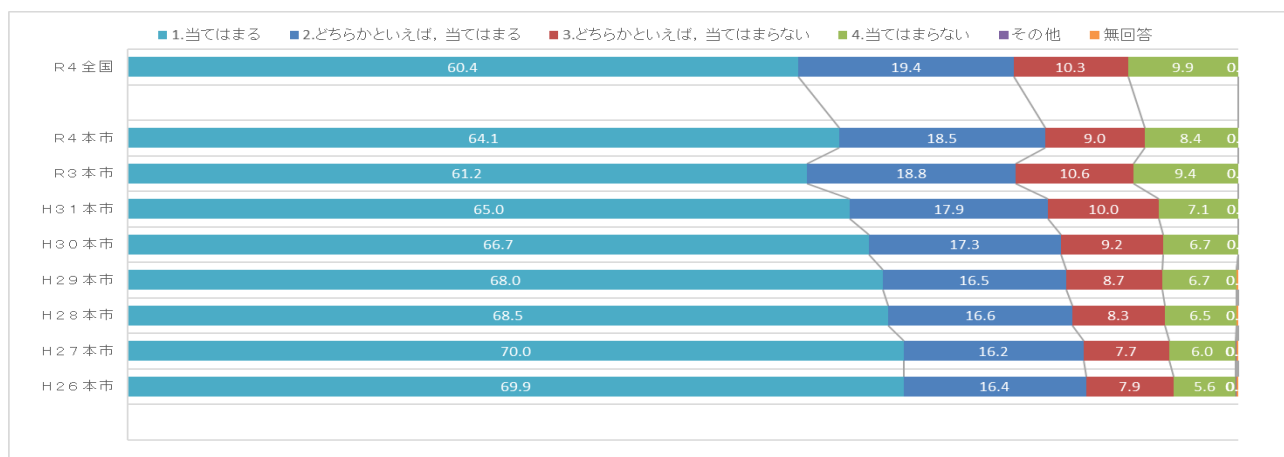


【クロス集計】

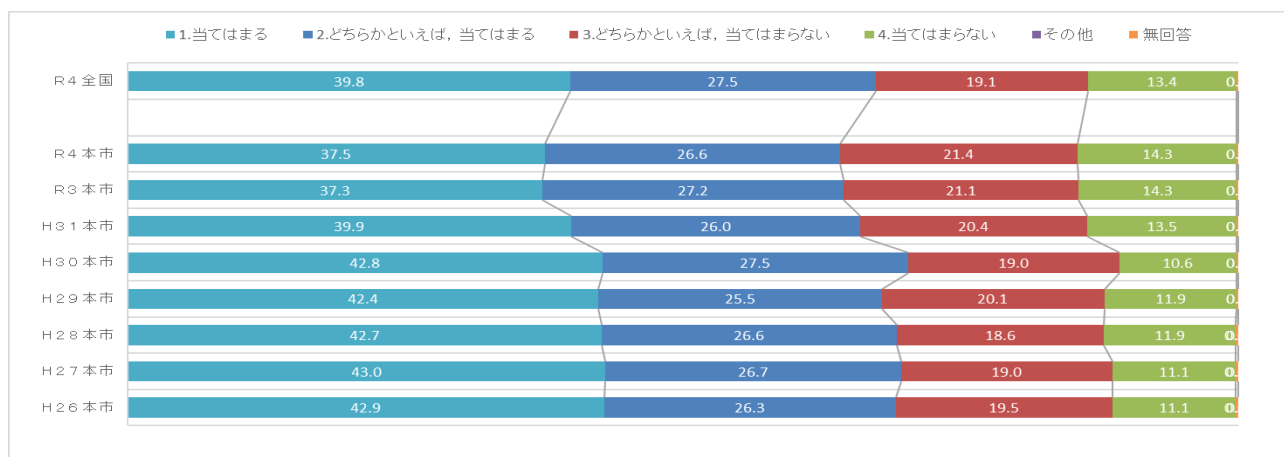
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	本市立小学校				本市立中学校			
	児童数 割合	平均正答率			生徒数 割合	平均正答率		
		国語	算数	理科		国語	数学	理科
当てはまる	46.5%	71.8%	67.4%	68.1%	38.3%	70.0%	53.4%	51.0%
どちらかといえば、当てはまる	41.4%	69.1%	64.9%	65.7%	49.0%	69.9%	53.3%	50.4%
どちらかといえば、当てはまらない	9.1%	64.5%	62.0%	61.4%	9.4%	65.2%	48.4%	46.6%
当てはまらない	3.0%	57.0%	54.6%	55.0%	3.1%	63.6%	47.9%	44.8%

○将来の夢や目標を持っていますか

【小学生】



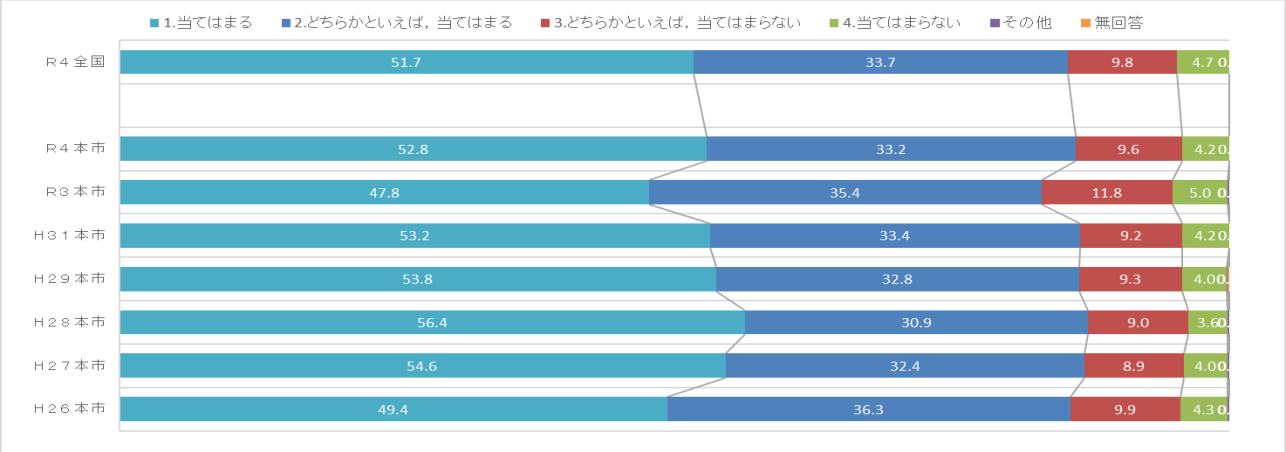
【中学生】



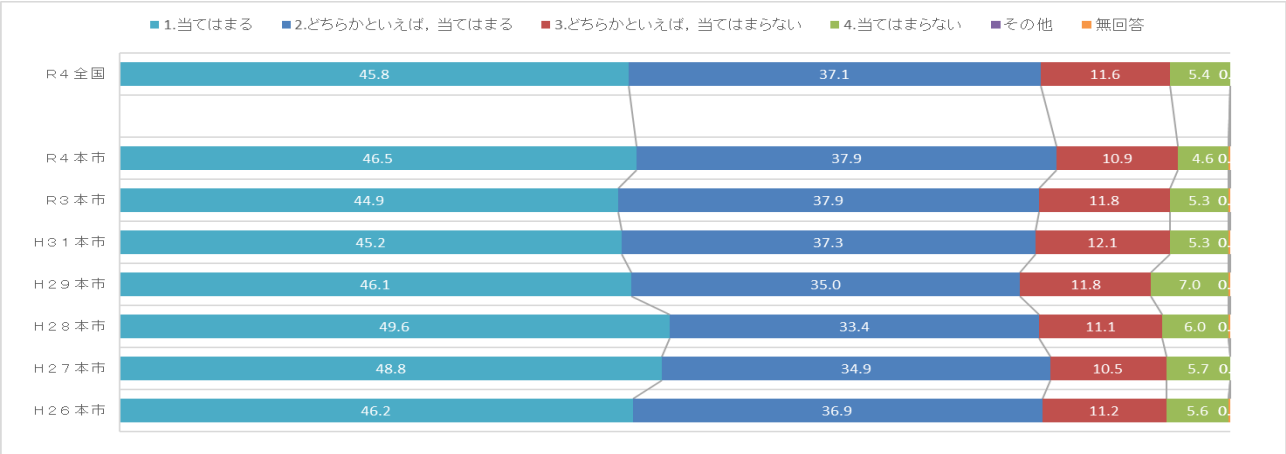
【クロス集計】

将来の夢や目標を持っていますか	本市立小学校				本市立中学校			
	児童数 割合	平均正答率			生徒数 割合	平均正答率		
		国語	算数	理科		国語	数学	理科
当てはまる	64.1%	69.5%	65.1%	65.8%	37.5%	67.8%	50.9%	48.6%
どちらかといえば、当てはまる	18.5%	71.2%	67.1%	67.9%	26.6%	71.8%	55.4%	52.2%
どちらかといえば、当てはまらない	9.0%	70.2%	67.1%	67.9%	21.4%	70.3%	53.8%	51.2%
当てはまらない	8.4%	65.9%	62.8%	62.0%	14.3%	67.2%	51.0%	48.8%

○学校に行くのは楽しいと思いますか
【小学生】



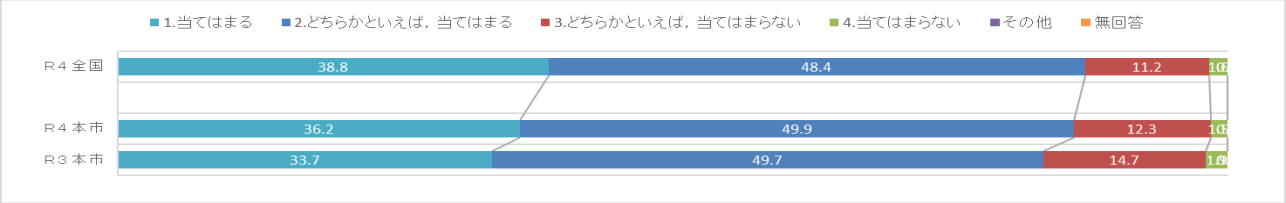
【中学生】



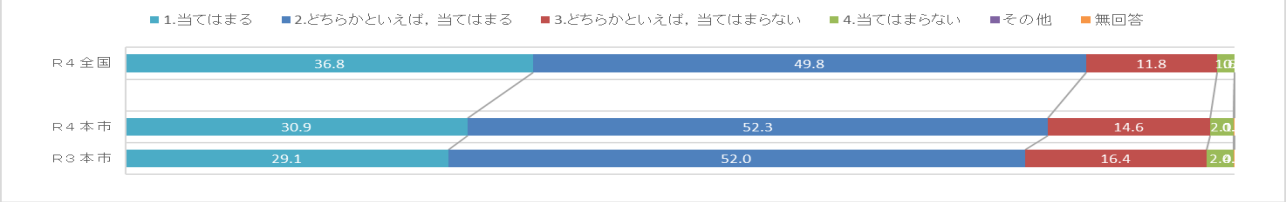
【クロス集計】

学校に行くのは楽しいと思いますか	本市立小学校				本市立中学校			
	児童数 割合	平均正答率			生徒数 割合	平均正答率		
		国語	算数	理科		国語	数学	理科
当てはまる	52.8%	71.7%	67.2%	68.2%	46.6%	69.8%	53.7%	50.6%
どちらかといえば、当てはまる	33.2%	68.9%	65.1%	65.7%	37.9%	69.9%	53.1%	50.3%
どちらかといえば、当てはまらない	9.6%	65.1%	61.3%	60.5%	10.9%	67.7%	49.8%	49.1%
当てはまらない	4.2%	58.9%	56.4%	55.8%	4.6%	63.6%	46.3%	45.7%

○自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか
【小学生】



【中学生】

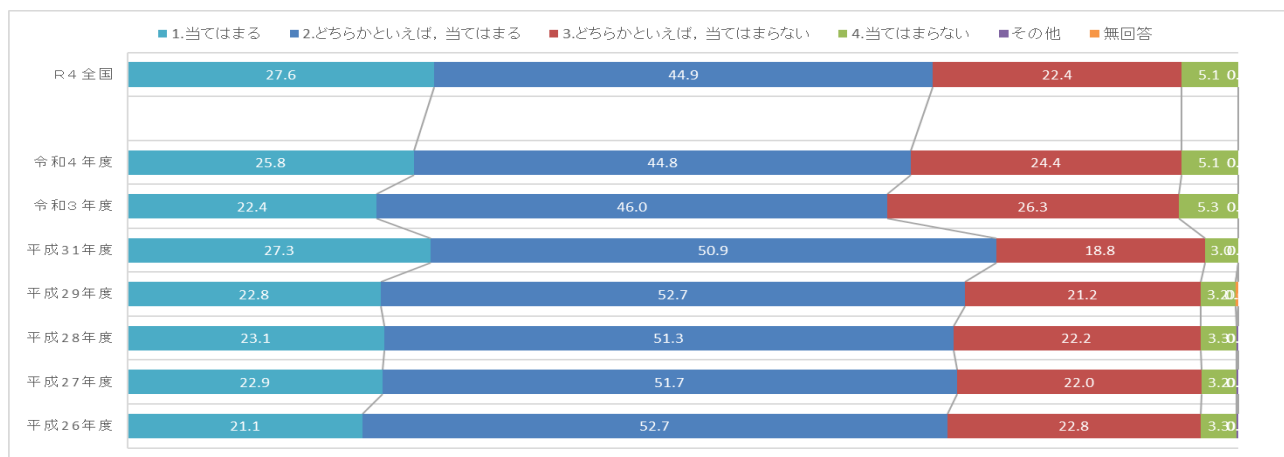


【クロス集計】

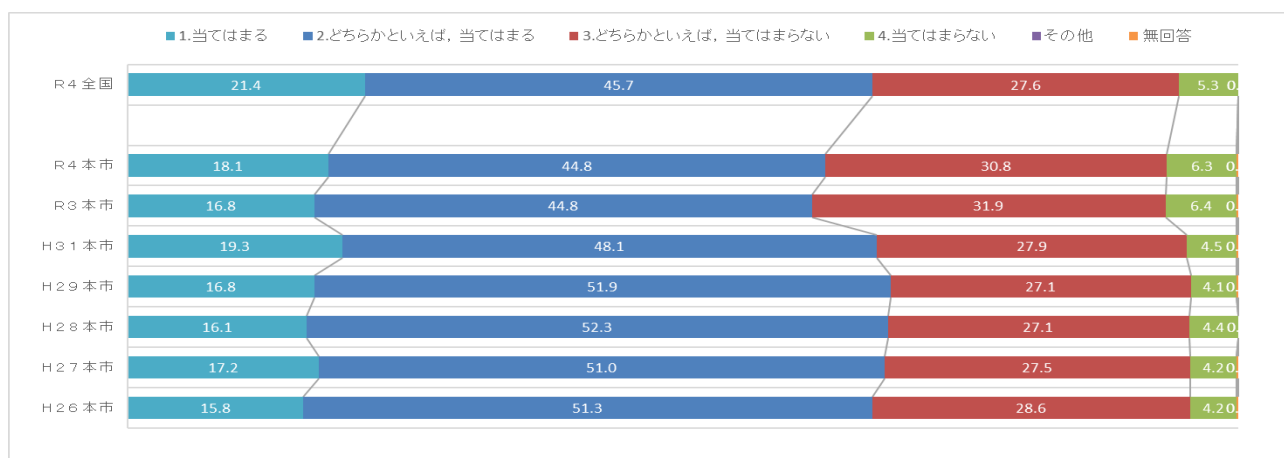
自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか	本市立小学校				本市立中学校			
	児童数割合	平均正答率			生徒数割合	平均正答率		
		国語	算数	理科		国語	数学	理科
当てはまる	36.2%	71.9%	67.6%	67.7%	30.9%	69.3%	54.2%	50.6%
どちらかといえば、当てはまる	49.9%	69.6%	65.7%	66.5%	52.3%	70.1%	53.1%	50.5%
どちらかといえば、当てはまらない	12.3%	64.3%	60.2%	61.0%	14.6%	67.5%	49.3%	48.7%
当てはまらない	1.6%	56.1%	51.5%	55.5%	2.1%	62.7%	45.8%	43.8%

○難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか

【小学生】



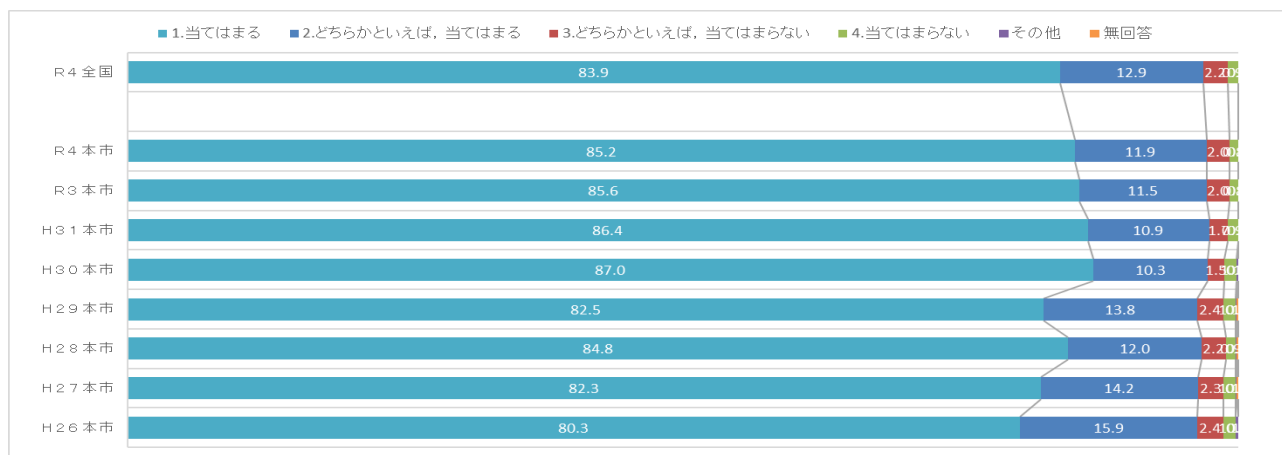
【中学生】



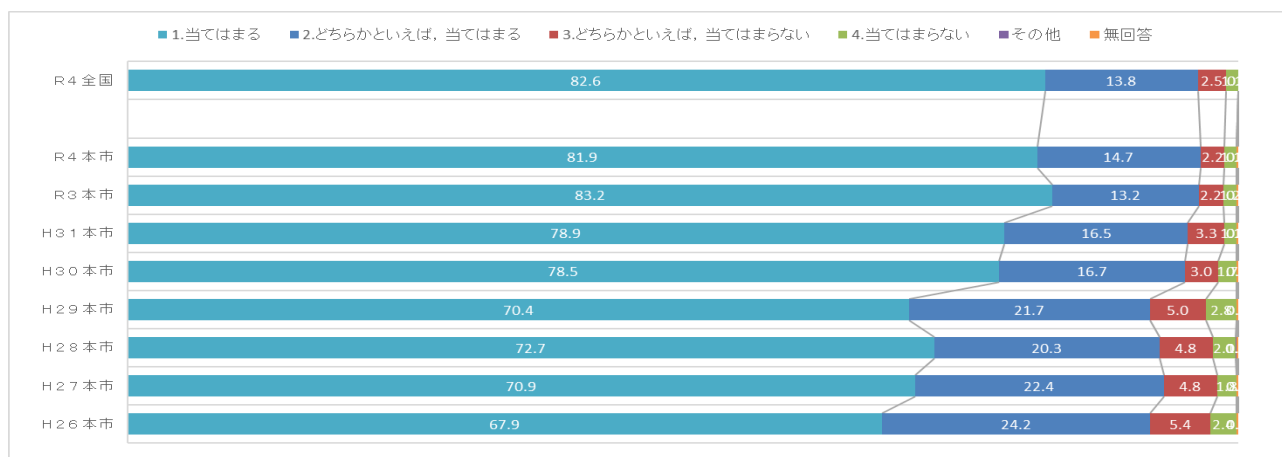
【クロス集計】

難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか	本市立小学校				本市立中学校			
	児童数割合	平均正答率			生徒数割合	平均正答率		
		国語	算数	理科		国語	数学	理科
当てはまる	25.7%	69.7%	66.5%	65.9%	18.1%	67.4%	53.2%	49.3%
どちらかといえば、当てはまる	44.8%	71.0%	66.6%	67.5%	44.8%	70.4%	54.2%	51.0%
どちらかといえば、当てはまらない	24.4%	68.4%	64.0%	65.2%	30.8%	69.7%	51.8%	50.1%
当てはまらない	5.1%	62.5%	57.2%	59.0%	6.2%	65.8%	45.8%	46.3%

○いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか
【小学生】



【中学生】



【クロス集計】

いじめは、どんな理由があってもいけないこと だと思いますか	本市立小学校				本市立中学校			
	児童数 割合	平均正答率			生徒数 割合	平均正答率		
		国語	算数	理科		国語	数学	理科
当てはまる	85.2%	70.1%	65.6%	66.5%	81.9%	69.5%	52.5%	50.0%
どちらかといえば、当てはまる	11.9%	67.6%	65.4%	64.7%	14.7%	69.6%	54.0%	51.0%
どちらかといえば、当てはまらない	2.1%	63.2%	62.1%	61.2%	2.2%	66.3%	54.3%	51.2%
当てはまらない	0.8%	58.8%	56.5%	54.8%	1.1%	60.4%	50.5%	43.5%

4 京都市の学力向上の取組

本市では、新たにICTの活用等により、学習の基盤となる資質・能力の育成、多様な一人一人の興味・関心等に応じ、意欲を高め、やりたいことを深められる学びを提供するため、様々な取組を推進しています。以下に、その一部をご紹介します。

(1) 京都市小中一貫学習支援プログラム

子どもたちに自学自習の習慣化（計画→事前学習→確認テスト→結果→事後学習）を図るため、独自のプログラムを実施しています。

確認テストを通して、子どもたちがつまづきやすいポイントや定着に課題がみられる単元・領域に関するデータを蓄積し、予習・復習教材に生かすとともに、それらのデータや全国調査の結果をもとに、多面的な分析を行い、授業改善等に生かしています。

ご家庭においても、確認テストの実施後に返却される、苦手やつまづきなどがまとめられた結果資料を子どもたちと一緒にご覧いただき、自学自習の習慣化に向けて、話し合ってみてください。

また、家庭学習のヒントをわかりやすくまとめた冊子「自学自習のすすめ」を、小・中学校入学時に子どもたちへ配布しています。是非ご一読ください。

(2) 一人一台端末の活用

国のGIGAスクール構想により、すべての子どもたちに一人一台端末を配布しています。授業等での活用はもちろん、各校の事情に応じて家庭への持ち帰りも進めています。家庭に持ち帰った際は、その日の復習等に活用いただくことはもちろん、デジタルドリル等で一人一人のペースに応じた予習等にも活用いただけます。

(3) 小中一貫教育、保幼小連携・接続の推進

全ての中学校区において、義務教育卒業時の「目指す子ども像」とその実現に向けた「付けたい資質・能力」などを示す「小中一貫教育構想図」を作成するなど、小中一貫教育の充実を図っています。

また、幼稚園・保育園（所）・認定こども園等の就学前施設で培われた学びと育ちを小学校教育に円滑に接続できるよう、就学前施設と小学校が連携するとともに、小学校では入学直後の子どもたちも安心して学習に取り組める環境を整えるため、「スタートカリキュラム」の編成・実践を進めています。

(4) 各教科等の授業の改善・充実

これからの学校教育は、子どもたち一人一人に応じた「個別最適な学び」と、子どもたちが共に学び合う「協働的な学び」が求められます。そうした学びを一体的に充実させた「主体的・対話的で深い学び」の充実に向け、各校で授業改善を進めています。教師の一方的な教え込み（レクチャー）型の授業ではなく、問題解決・探究型の授業の中で、子どもたち同士が教え合う、学び合うことによって、自ら必要な力を獲得する授業への転換を図っています。

(5) 家庭学習への支援（保護者、地域との連携）

学校運営協議会^{※1}をはじめ、地域・保護者・学生の皆様の協力をいただき、「放課後まなび教室」^{※2}、「未来スタディ・サポート教室」^{※3}など、基礎学力の定着と家庭学習の充実を進めています。

また、地域の皆様が主体となって開催いただく自然体験や伝統文化体験、防災・安全の取組等は、地域の方々に支えられているという意識や、地域の一員として主体的に関わろうとする意識を子どもたちに育む貴重な機会となっており、学ぶ意欲、自尊感情、自己有用感の高まりにつながっています。

その他、「本大好きな」子どもの育成を目的とする読書ノートを活用した「めざせ100冊！読書マラソン」運動^{※4}や規範意識を育むためのあいさつ運動、情報モラルに関する取組など、学校、家庭、地域が一体となった着実な取組が、子どもたちの学力を支えています。

※1 「学校運営協議会」…令和4年8月1日現在252校園に設置。幼・小・中・小中・総合支援学校は全校園設置。

※2 「放課後まなび教室」…平成21年度から全ての小学校区で、学校運営協議会や保護者、地域、学生等の方々の参画を得ながら、放課後の子どもたちに学習の習慣づけを図る『自主的な学びの場』と『安心・安全な居場所』として、運営しています。

※3 「未来スタディ・サポート教室」…平成29年度以降すべての中学校で、放課後等に基礎学力の定着を図るための学習支援を行っています。

※4 「めざせ100冊！読書マラソン」運動…100冊読破達成児童数は令和3年度30,528人（全児童の51%）でした。